新京日日新聞
夕刊
十二月二十一日
發行所 新京日日新聞社

外相、ソ大使を招致
日本側の態度說明
ソ聯大使本國政府に請訓
根本精神は意見一致
兩委員會に對する

【東京國通】有田外相は廿日午後四時半外務省にソヴイエト大使ユレネフ氏の來訪を求め、去る十六日同大使が滿ソ國境劃定、同紛爭處理委員會設置に關する對案を提示し、さらに右對案を基礎として近く開始すべき東郷、ライビット兩氏折衝前特に日本政府の眞意を質しておきたいと提示說明せる六條件に對し左の如く個々に帝國政府の正式回答をなした、すなはち

一、ユ大使　滿ソ東部國境に兩委員會が設置された後においてなほ國境劃定の審議が未だ終了せざる場合に勃發したる紛爭事件に關しては兩委員會設置の根本精神に鑑みこれを紛爭處理委員會に審査せしめたい

有田外相　本問題に對しては異議はない

二、ユ大使　東部國境以外に發生する紛爭に備へ同國境以外にも二ヶ月以內に紛爭處理委員會を設置したい

外相　兩委員を併置してこそ意義があるのであるから紛爭處理委員會のみの設置には反對である、況や二ヶ月以內と限定するに至つてはソ聯政府の眞意諒解に苦しむ

三、ユ大使　東部國境に設置される紛爭處理委員會には去る一月以降發生した全事件を審査せしめたい

外相　今年一月まで遡る程ならば寧ろ事件の續發した昨年五月まで遡るべきである、然しながらわが方としては過去の事件については全然不問に附し委員會設置以後に發生した事件のみに限定したい

四、ユ大使　滿蒙國境紛爭處理委員會は現に開催されてゐるが、萬一右委員會が圓滿に進展せざる場合は日本政府より滿洲國政府に對し交涉促進方を督勵されたい

外相　右委員會は全然日本の關知せざるところである、よつて日本政府としては何等の發言權をもたない

五、ユ大使　兩委員會設置は滿ソ國境の平和を維持することを根本精神とする、しかるに最近の如く紛爭が續發するははなはだ遺憾である

外相　日本政府としても兩國々境の平和を確保することに全然異議はない、しかし最近の紛爭續發は要するに國境の不劃定に起因するのだから劃定委員會の設置はいよいよ緊急事である

六、ユ大使　兩委員會の構成に關しては日滿側對ソ聯側としたい、すなはち日本、滿洲を一體とみたい

外相　今次兩委員會設置にあたつては日滿ソ三國がそれぞれ獨自の立場に立つことが必要である、故にソ聯案には反對である

右の如き有田外相の回答に對しユ大使は第五項までは諒承したが第六項の回答については該項目はモスクワ政府の最も重視してゐるところであるから、自己の一存では贊否何れとも明言出來ない、よつて直ちに本國政府に請訓し、訓令到着次第何分の回答をする旨を述べ諒解を求め、午後七時半辭去した、しかして同日の會談をもつて兩委員會設置に關する日ソ兩國政府案の大綱はそれぞれ說明を了し、根本精神においても大體意見一致したが、第六項においては全く意見對立してゐる、しかしてわが方には何等考慮の餘地なく、ソ聯の讓步をまつのみとなつてゐるが、これとてソ聯に誠意さへあれば解決の望みなしとしない、よつて意見一致次第右案は近く東郷歐亞局長とライビット參事官との間の事務的折衝に移されることゝなつた

第五次川越、張會議
けふ續行に決定
蔣氏政府首腦部と熟議

【南京廿一日發國通】川越、張群第五次會見は廿一日午後三時外交部長官邸で續行するに決定した

【南京廿一日發國通】廿日開かれた行政院會議に出席した蔣介石氏は自邸において張群、吳鼎昌、張公權、何應欽の諸氏等國民政府首腦部を招致し第五次川越、張交涉に對する協議を行ひ第四次川越、張會談の交涉內容につき熟議今後の方針を樹立し交涉を續行するに決定、第五次會議は廿一日開催すべきことを議決その旨日本側に通告するところあつた

秦囑託來社

關東軍司令部第三課囑託秦學氏は二十日着任挨拶に本社へ來訪した

滿鮮國際橋分擔金
三百萬圓に決定
十二月頃覺書調印交換の豫定

滿鮮國際橋並に橋梁附帶施設の日滿分擔金については豫ねて兩當局間において協議が進められてゐたが、大體三百萬圓の分擔をもつて協定實施後七年の期間內に建設することになつた、しかして橋梁架設協定については目下外交部において審議中であるが、大體十二月頃新京または京城において兩國主務長官の間に覺書調印交換を爲す模樣である

石井樞府顧問官
板垣參謀長と懇談

樞府顧問官石井菊次郎子は二十一日午前十時關東軍司令部を訪問、板垣參謀長と懇談後午餐をともにし、午後一時から植田軍司令官兼大使と懇談を遂げ、五時三十分軍司令官々邸に於ける招宴に臨んだ、なほ二十二日は午前十時から新京神社並びに忠靈塔に參拜後十一時國務院に張總理以下各大臣を歷訪挨拶を述べ午後二時から軍司令部講堂にて治外法權關係者と隔意なき懇談をなし、六時から張總理の招宴に臨み、二十三日は午前十時二十分宮內府に參內同三十分から外交問題に關する御進講を申上げ、同夜は中銀クラブに於ける臧參議府議長の招宴に出席、二十四日は前日と同樣宮內府に參內御進講申上げたる後午後六時から熙宮內府大臣の私邸に於ける招宴に出席、二十五日は午前十時から國都建設局にて國都建設狀況を視察し二十六日午前九時發列車で大連或は吉林に向ふ豫定である

日支交涉進捗を阻害する
ソ、英、米、佛の策謀（下）
それ〴〵の方法で支那援助

要するに英國は曩にリース・ロス氏を派遣して以來日支兩國の反目關係を利し計畫的方策のもとに中南支那における鐵道敷設並に經濟開發の優先的覇權掌握に邁進しつゝありさきに英國政府が日本政府に與へた確言「英國は日支現下の事態に介入する意思はない」とか、或は「九ヶ國條約を援用し日本に警告を發するなどの意思は全くない」等々の確言に反し、支那現地におけるコルデコット香港總督やヒユーゲッセン大使の活躍は日支交渉の本格的軌道に乘らんとする日支交涉の牽制策をもつて第一目的とし、國民政府部內の歐米依存派の勢力を利用して暗に支那を支援するかの如き態度を示しつゝ漁夫の利を占めることに汲々としてゐる有樣で、ロンドン政府の確言は今や何等信頼するに足らぬものとなつた、米國の對支活動は今のところ英國ほど積極的ではない、しかしハル國務長官も「支那に利害關係をもつ米國は支那の事態に關心をもつ權利を有してゐる」など異常な事態の發生された場合には支那に支援を惜まぬかの如き意思はせぶりたつぷりの放送を試み、英國との共同作戰のもとに中南支那における航空覇權の事實的掌握を企圖する一方支那の道路建設に積極的援助を與へその代償として自動車、バス等の交通機關は總てフオード會社製に限られ、ガソリンはスタンダードオイル會社の獨占供給權を獲得するなど實際利權の掌握に成功しつゝある一方、ジヨンソン米大使はヒユーゲツセン英大使の活躍に刺戟され、駐米新大使王正廷氏と結び張外交部長吳實業部長等を訪問し日支關係の好轉牽制に乘りだしつゝある

×

フランスはといふにナザール大使は歐洲における佛ソ關係を支那に延長しソ聯の抗日戰線運動に好意を寄せこれがため全國各界救國聯合會その外抗日の諸團體の多くは佛當局および工部局の暗默の諒解のもとに策動本部を佛租界におきこゝを抗日策動の據點として自由に活動してをり、支那當局も抗日分子に對する積極的取締りが事實上不可能な狀態にある、要するにソ聯は日支關係好轉によつて招來される日支防共運動を極度に怖れこれが反對運動に躍起となつてをり、英米は日支關係の好轉によつて日本の經濟力の支那進出による日支經濟提携を嫌ひ日支交涉を遷延不調に終らしむべく牽制策に餘念なく更にまたソ聯の策謀は日支の事態を開戰にまで發展せしめんとしてゐるに對し、英米では開戰一歩手前の反日狀態の存續を希望しその間に利權を十二分に獲得せんとの魂膽である

たゞ英米は日支交涉牽制の餘り支那共產黨を主體とする抗日聯合戰線派の支那攪亂の深謀に氣附かず、歐洲における人民戰線派に對すると同じやうな態度をもつて臨み親ソ派の策動に乘ぜられつゝある觀がある

×

支那における抗日戰線派の深謀を最もよく知つてゐるのは蔣介石その人である、彼は嘗つて四・一二事件（一九二七年支那共產黨が上海五十萬の勞働者を總動員し國民革命軍を率ひ北進の途上にある蔣介石を打倒し革命勢力を一擧に赤色化せんとした打倒蔣介石事件）によつて共產黨のためすんでのところで煮湯を呑まされんとした苦い經驗を有するだけに共產黨の策謀の歸趨をちやんと看破してゐる、しかし支那一般民衆は一部の識者を除いては今後なほボルシエビキーの策謀が奈邊にあるかを知らず徒らに抗日の笛に踊らされてゐる

しかし支那の民衆もこれまで幾度となく共產黨の極端なる破壞主義による苦い目を味はされてゐることであるから、一度抗日戰線の正體が共產黨の策謀と指導に基くものであることが暴露された曉にはソ聯側の經濟的援助を唯一の賴みとする以外の大衆は、抗日戰線の陣營から姿を消すに至るであらう

人事往來

（着京）

▲阪谷滿鐵理事　二十一日午前七時十分大連より　▲大村滿鐵副總裁　同　▲東條憲兵隊司令官　同午後七時四十五分歸京　▲宇佐美奉天總領事　二十日午後來京　▲阮振鐸氏（文敎部大臣）同歸京　▲神崎一作氏（敎員）同　▲森田作次氏（同）同　▲岩田仙三氏（商業）同　▲渡邊千見氏（鐵道局）同　▲武山茂雄氏（大阪商船）同　▲友國文吉氏（運輸業）同大和新館　▲下川與一氏（官吏）同梅屋旅館

▲森屋新一氏（商業）同吉田屋旅館　▲田平留吉氏（官吏）同　▲宗兼一衞氏（會社員）同常磐旅館　▲平居麗二氏（滿鐵）同　▲辻元梯太郎氏（商業）同　▲森山思無邪氏（土木建築業）同喜久屋旅館　▲田中一郎氏（礦油業）同　▲和田男氏（官吏）同　▲古関次郎氏（會社員）同萬屋旅館　▲蛭峯憲三郎氏（同）同　▲大曲惟一氏（請負業）同國華ホテル　▲鈴木富吉氏（農業）同　▲增尾喜久壽氏（同）同　▲樋室健一氏（商業）同　▲桂平次郎氏（同）同　▲松坂秀夫氏（會社員）同　▲前田貞治氏（步兵少佐）同　▲德永博氏（滿洲國官吏）同愛國ホテル　▲吉木郡太郎氏（會社員）同　▲渡邊一男氏（官吏）同　▲五十嵐大輔氏（滿鐵）同　▲澤山平吉氏（官吏）同　▲齋藤勘七氏（會社員）同ヤマトホテル　▲福本順三郎氏（大連稅關長）同　▲藤田長太郎氏（會社員）同　▲丸山良一氏（同）同　▲金子銀平氏（商業）同　▲植木茂氏（滿鐵）同　▲雨角誠英氏（判事）同　▲江崎重吉氏（滿鐵產業課長）同　▲析谷秀夫氏（安東領事）同　▲石井菊次郎子（樞密顧問官）同　▲大橋正已氏（滿鐵）同　▲清田赳夫氏（同）同　▲相馬龍雄氏（滿洲國官吏）同　▲小倉一郎氏（外務省官吏）同　▲淀屋良二氏（滿洲國官吏）同新都旅館　▲井上宗親氏（同）同　▲指山三郎氏（會社員）同　▲佐藤廣助氏（商業）同大丸新館　▲小畑哲氏（鐵道局員）同三笠旅館　▲武田盛久氏（滿洲電業社員）同太陽ホテル　▲永野義男氏（同）同　▲龜井象次氏（鐵道局員）同旭ホテル　▲村瀬政之助氏（同）同　▲藤田勝次郎氏（同）同　▲星川義範氏（官吏）同　▲竹內確治氏（同）同　▲永迫貞三氏（滿鐵）同　▲谷口貞雄氏（同）同國際ホテル　▲窪津俊一氏（滿洲國官吏）同　▲渡邊三郎氏（同）同　▲村上安治氏（商業）同　▲佐藤由太郎氏（同）同富士屋旅館　▲石原直一氏（同）同　▲中井健次郎氏（同）同　▲清水善七氏（同）同　▲伊藤好晴氏（滿洲國官吏）同

▲澁谷三郎氏（濱江省公署警務廳長）同向陽ホテル　▲諏訪春一氏（官吏）同　▲片岡甚太郎氏（同）同　▲近藤助氏（官吏）同滿蒙旅館　▲小津利一氏（大林組）同　▲萩原鋒藏氏（滿鐵）同　▲佐藤潤平氏（官吏）同　▲田中賢二氏（軍屬）同　▲原田信一氏（電業社員）同　▲松坂德助氏（同）同　▲武居鄉一氏（滿鐵）同　▲遠藤孝介氏（電業社員）同大和旅館　▲新田新好氏（會社員）同　▲大島新一氏（石川縣會議員）同　▲池田萬作氏（會社員）同大丸旅館　▲清水勝衞氏（建築業）同西村旅館

（出發）

▲武部關東局總長　二十日午後大連へ　▲松井一之祐氏　同　▲小川正高氏　同吉林へ　▲近藤勘助氏　同ハルビンへ　▲神代新市氏　同　▲渡邊敏夫氏　同奉天へ　▲岩崎道一氏　同　▲大山良七氏　同ハルビンへ　▲間中正次氏　同　▲磯部新氏　同　▲小林公雄氏　同　▲岡本中尉　同洮南へ　▲秋武時村氏　同大連へ　▲三宮滿治氏　同　▲山田虎之助氏　同京城へ　▲太田正男氏　同市內へ　▲肥後信哉氏　同双陽へ　▲甘中武治氏　同　▲中山勸氏　同ハルビンへ　▲福田常雄氏　同　▲野本品吉氏　同　▲西金七郎氏　同朝鮮へ　▲正春鑛二郎氏　同大連へ　▲吉川俊雄氏　同奉天へ　▲富藤惇氏　同ハルビンへ　▲山野井元吉氏　同奉天へ　▲河田六次郎氏　同ハルビンへ　▲原二吉氏　同奉天へ　▲井上庄三氏　同　▲熊野正典氏　同ハルビンへ　▲蒲生末太郎氏　同奉天へ　▲中山秀雄氏　同　▲市川薫氏　同大連へ　▲長次郎吉氏　同奉天へ　▲宮下二郎氏　同　▲荒木鶴松氏　同ハルビンへ　▲伊藤兼行氏　同吉林へ　▲吉田松太郎氏　同　▲加藤春氏　同敦化へ　▲高橋邦勝氏　同ハイラルへ　▲村瀬政之助氏　同　▲藤田勝次郎氏　同　▲今川唯一氏　同京城へ　▲久保利久氏　同ハルビンへ　▲山口武吉氏　同龍井へ　▲中島與一氏　同ハルビンへ　▲安藤武氏　同大連へ　▲飯河道雄氏　同　▲山口忠三氏　同奉天へ　▲大隈四郎氏　同　▲宇山熊太郎氏　同ハルビンへ　▲梅澤捨次郎氏　同ハルビンへ　▲川村芳男氏　同　▲丸川順助氏　同市內へ　▲甲斐喜八郎氏　同　▲太田長四郎氏　同奉天へ

その日〳〵

□ソ聯を見て雨の前の重壓を感じたといふのが、氣象學者でなく宣教師だつた

□順調に發達する滿洲を經、支那に歸つてこの諸威人は何を豫感する？

□北支の軍隊に伸びる蔣の觸手、そこに中正の實など尋ぬべくもあるまい

□鴨綠、豆滿兩江に、仲好く金出し合つて架ける橋、河の向ふを近づける

□特殊會社が人を求める、特殊人を求めぬにせよ、競爭となれば特殊さが物を言ふ

乳房ある悲み（百七十八）

中西伊之助
武久

玉汝の行衛（一）

父をあきらめさせることが絶望になると、萬里子は再びもとの憂鬱にかへつた。そして、この後、あくまで母の華代子の驕慢な振舞をゆるして置かねばならぬと思ふと、彼女は堪へ難い悲しみを感じた。

彼女は近頃になつて、漸く母の華代子が自分と齊とを無理に結婚させた理由がわかつて來たやうに思つた。母の華代子は今の世に時めく高山家の事實上の主權者とならうとして、自分を齊と結婚させたのであらう。その母の野心が最近では益々露骨になつて來た。

齊は心から萬里子を愛してはゐた。が、それは齊と萬里子の二人きりの時に限つて

その間へ華代子が現れると齊は萬里子の妻としての彼女より、妹としての彼女に移してしまつた。

華代子はまた齊が萬里子と同座する時間を非常な露骨な術策で遮らうとした。そして齊は唯々諾々と華代子の命に服從した。

今度の總選擧は、萬里子に取つて、高山齊の妻としての最後の弔鐘であつた。そして彼女は社會の眼を欺くために店頭に揭げられた『羊頭』に過ぎないことになるのであつた。さうした運命が刻々に彼女に近づいて來てゐる。

だが、彼女はこの恐ろしい運命に氣がつきながら、それを救ふ道を知らなかつた。父にその煩悶を打ち明けることさへ躊躇した。また、たとひそれを打ち明けても、父は恐らくさうしたことを信じないだらう、そして例の哄笑で解決してしまふに相違ない。

夜になつて、彼女は芝の邸からかへらうとした。と玄關口に小間使の縫子が彼女の後を追つて來た。

『お孃さま、ちよつとお話がございますの……』

小間使の縫子に呼びとめられて萬里子はもの憂い顏を向けた。高山へ行つてからでも縫子は彼女をもと通りお孃さまと呼んでゐた。

『あの二三日前、玉汝さんからお電話がかゝつてまゐりましたのでございます……』

縫子は小聲でさゝやくやうにいつた。

『まあ、玉汝さんから……』

玉汝は一月ほど前に家出をしてまだ行衛が知れないのであつた。

『それで、今どこにゐらつしやるんでせう？』

萬里子は驚いてきいた。

『あのお電話がかゝつてまゐりましてね、私にぜひ一度會ひたいと仰有るんです、それで、丁度奧さまのお留守の時でしたから、增上寺の境內に待つてゐると仰有つたのでまゐりましたのよ』

『まあね、そしたらどんな容子だつたの？』

『私、びつくりいたしましたわ』

『どうして？』

萬里子は不安の眉をひそめた。

『ほんのしばらく見ない中に全く御容子が變つてゐらつしやるんでもう』

『まあ、どんなに？……』

『私、先方から聲をかけて頂くまで全く氣がつかないくらゐでしたの』

『さうですか、そんなに變つてゐらして……どんな風にです』

『それはね、私、どこの田舍娘かと思ひましたわ』

『あら、……』

『お召物なんかも、銘仙か何かのそれはじみなものを召してね、お髪はひつ詰めにしてお顏はいつもあんなにきれいにお化粧なすつてゐらした方が、日におやけになつて眞ッ黑……それにすつかりお瘦せになつてね……』

白菊御影傳達式

新京白菊小學校に御下賜された天皇陛下　皇后陛下の御影傳達式は廿一日午前十時より新京總領事館に於て擧行、中野總領事代理より滿鐵總裁代理鯉沼參事に傳達、鯉沼參事は恭しく奉戴して沿道嚴重なる警戒裡に自動車にて中野總領事代理、猪苗代署長等御警衛の下に一路白菊小學校に向ひ校門前に整列せる諫山校長以下全職員兒童の奉迎のうちに校長室に入り諫山校長に傳達滯りなく奉安庫に安置した

奉戴式は廿三日

新京白菊尋常高等小學校の天皇陛下　皇后陛下の御影並に教育勅語謄本奉戴式は二十三日午前九時三十分より同校講堂に於て擧行されるが式次第は左の如くである

▲一同敬禮▲開式の辭▲開帳▲君が代奉唱▲最敬禮▲勅語奉讀▲勅語奉答之歌▲閉帳▲總裁告辭▲學校長式辭▲奉戴之歌▲閉式の辭▲一同敬禮

○○線匪賊討伐に警察隊勇躍出動

元氣一ぱいの新京兩署員 昨夜新京驛頭の昂奮

高粱刈取り期を終つて○○線沿線に蟠　する匪賊は冬籠りを控へていよ〳〵掠奪强奪を逞うして來た旨の情報に接した關東局では治安確立の大使命のもとに關東軍討伐隊と協力して匪賊討伐を實施することゝなり各署から○○方面に向つて警察討伐隊が出動した新京署、領警署の出動隊○○○名は木内、飛田、岡野三隊長引率のもとに武裝を整へ、二十日午前十一時勢揃ひの上猪苗代署長の訓辭、激勵の辭をうけて新京神社に參拜し、同日午後十時四十分發列車で家族、留守居警官、國防婦人會その他一般多數有志の熱盛なる見送り裡に○○方面に向つて元氣一杯で出動した【寫眞は上右から木内、岡野、飛田三隊長と勢揃ひした一行】

長勇會員の慰靈行脚

日露戰役に參加の在京勇士を以て組織する長勇會々員は例年の如く十月二十三日旅順において開催の全滿合同慰靈祭に參加のため一行七名は二十一日午後十一時發列車で出發することゝなつたが、一行は今年は滿洲事變五周年にも當るので慰靈祭の前後の日程を沿線の日露戰役古戰場歷訪に振り當て亡き戰友の慰靈行脚を行ふことゝなつた

家政婦の盜み

特別市興安大路四百一號櫻田ヒサヱ方で先月七日から三十日まで雇つてゐた佐賀縣生れの家政婦古賀ツル子（二三）はやめる時にヒサヱさんの衣類數點を無斷で持ち出し後で電話で着物を拜借してゐますからと話したきり今日になつても返へさず所在を晦ましてゐるのでヒサヱさんはツルの所在搜査を願ひ出た

消防隊二期點檢

新京消防隊の本年度第二期消防定期點檢並に消防演習は二十四日午前九時から實施されるが點檢及び演習時間は左の如くである

▲午前九時定期點檢（消防隊構内）▲午前十時三十分消防演習（驛前廣場）▲午後晝食（消防隊車庫）▲午後一時防火宣傳（全市）

故石川少將 告別式太子堂で

去る十日吉林省樺甸の剿匪戰に戰死の滿洲國陸軍少將從五位勳四等功四級石川隆吉氏の告別式は新京地區警備司令部顧問牛方一角氏が葬儀委員長となり二十三日午後二時から新京祝町太子堂で執行される

成毛一等兵戰死

【チチハル國通】河村部隊司令部入電—山口部隊土屋討伐隊は十九日午後一時半頃通山關東北方王滿附近において共匪約百を强襲、七時間にわたり激戰、敵を四散せしめ目下急追中、わが方の戰死一等兵成毛福三郎（千葉縣）敵死體八、負傷多數

煖房修繕工が窃盜の常習犯

被害は現金や貴金屬のみ

新京特別市新發屯義和路、通化路の滿洲國官舍街一帶に亘つて本年四月以來頻々として時計、現金の盜難事件があり所轄新京總領事館警察署では

嚴重

犯人を搜査中のところ二十日午後四時ごろ通化路二百一號地先路上を徘徊中の擧動不審な支那人を領警署員が發見逮捕して取調べると右は山東省生れ住所不定元大德公司請負業某工務所使用人揚學芳（二二）で揚は同工務所に雇はれ中官舍街に煖房、ペーチカの修繕にゆき家人の隙をみて時計現金を盜んでゐたもので二十一日朝までに自白した窃盜件數は時計十六個時價六百一圓、現金十二件四百二十圓に及んでゐる、なほ犯人は日本語が上手で

一見

日本人風の男であつたゝめ各家庭では氣をゆるしてゐたらしい、なほ共犯者二名はハルピンに逃走した形跡があるので目下ハルピンへ手配中である

新京工業學校 校歌なる

作詞　細川明氏
作曲　園山民平氏

新京工業學校では近く三週年記念日を迎へてこれを機會に同校々歌を制定すべくさきに同校講師細川明氏に依つて歌詞が成つたので更にこれが作曲を大連音樂學校長園山民平氏に依頼中のところこの程漸く出來上つた、園山氏はわが滿洲樂壇の最高權威で、山田耕作氏と並び稱せられる東京音樂學校同期出身の作曲家として知られる、滿洲國々歌を始め滿洲各中等學校々歌はいづれも氏の作曲に成らざるものはなく滿洲唱歌集其他の作曲者でもある、因に新作校歌歌詞は次の通りである

新京工業學校々歌　細川明作詞　園山民平作曲

一、平和の鐘の鳴るところ光輝洽暢く滿洲國の基礎固くいや固く定めんとする吾が腕誇や高し健男兒伸びよ、奮へよ、吾が學園

二、創始の鐘の鳴るところ、螢の光窓の雪高き理想を胸に抱き滿蒙國士の開發に共に進まん國のため伸びよ、奮へよ、吾が學園

三、理想の鐘の鳴るところ蘭花の香り芳しき五族の民の集りし平和の郷里に育ちたる吾が學舍に響れあれ伸びよ、奮へよ、吾が學園

間島省市會 會長決定

【延吉國通】豫て選擧中の間島省市會の會長は廿日午後二時間島省公署から次の如く發表された

延吉　劉彭齡
龍井　石橋正平
圖們　近藤信一
琿春　黃信之

スペイン革命軍 オビエド市入城

【ブルゴス十九日發國通】北方の要衝オビエド市は前後三ケ月に亘る攻防戰ののち十七日遂に革命軍の掌中に陷つたがコルニア放送局の發表によれば右攻防戰で政府軍は無慮四千名の戰死者を出したといはれる、革命軍はオビエド市に入城すると共に陣容を整備更にヒホン並にミエルス炭鑛地方の政府軍を掃蕩する方針といはれる

斷末魔近き "ひとのみち"

新しく信徒獲得を圖る

朝詣り百六十名台を割つたひとのみち教團新京支部ではますます狼狽してこの三四日毎朝渡邊支部長は信者に對していまゝでに朝詣りを廢したフラ〳〵信者のかき集めや圖つても無駄だから我等同志は新しい信者の募集に手を出したいものだ、同志は一心になつて新しい信者の勸誘に努力して欲しいと斷末魔の聲をはり揚げてゐると

滿洲某特殊銀行總裁に 富田勇太郎氏

【東京國通】豫て陸軍、大藏對滿事務局間で詮衡中であつた滿洲某特殊銀行總裁にはこの程大藏省財務官富田勇太郎氏を推すことに意見一致をみたので同氏に交渉中のところ快諾を得たので近く正式發令をみる、筈なほ副總裁以下の人事は同氏の意向を斟酌し詮衡する筈である

電業工務會議

電業公司工務會議は二十一日午前九時から三日間に亘り軍人會館にて開催中である

歲末大賣出しは先づ輸入百貨店から

けふトップを切つて願書提出

氣の早い商賣人の機先を制して新京輸入組合百貨店では國都發展祝賀景品附大賣り出しの願を廿一日新京署保安係に提出した、これが本年度の歲末大賣出し願書のトップで大賣出しは十二月一日から三十日まで、景品は一等五百圓以下十等まで賞品はいづれも輸入組合の商品券である

煤煙防止紙上座談會（七）

煤煙禍の再認識 防止具現の必要（三）

新京衛生工業會長　佐藤壬一

毎日消費する石炭に依つて發生する煤煙禍を輕減する絕對的方策なるものは、之を概念的に云へば石炭の使用高を出來得る限り減ずる事と且それを完全に有効に利用する事に歸着するのであります、即ち工場方面大建築方面に於ては最近に於て最有効適切な燃燒機械として一般に普及してゐる比較的設備費のかゝらない自動給炭燃燒機を現在汽罐又は爐等に增設すれば、價格の安い粉炭を使用する事が出來る其上石炭量を少くも三割程度減ずる事が出來ます、又住宅方面では石炭を選擇し、例へば慳台塊炭といふ様な同一分量でも一寸では燃え盡さない火持の良い炭種を使ふ樣にし、罐の焚き方は一時に火力が强くなり暫らくすると火勢が弱くなるといふ樣な方法で無く、徐々に長時間繼續して燃燒せしめるといふ方法が溫水煖房の場合に最良好です。

×

又ペーチカの如きものならば之は火を徐々に永く焚くといふよりも、焚き始めの時から充分に火力を强くして爐内の熱度を充分に上げるといふ焚方を採るのが良いのです、それはペーチカ放熱作用なるものは、内部の火道を形成してゐる煉瓦を燒き溫め、之に熱を吸收せしめて置いて、石炭が　になつてだん〳〵火力が弱くならうとする場合に空氣を吸込む力を弱くする爲にダンパーを加減して閉め、空氣の入る灰出口を閉めるといふ事が必要です。

×

ダルマストーブの如きは最も原始的で火持の非常に悪いものであります、之は最近市場に宣傳され又一般に普及する樣になつた貯炭式ストーブ、センター式とか福祿ストーブとか殆ど各種類共大同少異のものですが、價格はダルマストーブに比すれば數倍高價のものですが、火力が平均に徐々に燃燒する、火持が比較にならぬ程永い、從て石炭が非常に少くてすむストーブ代位は三ケ月位で取返す事が出來る煤煙の出し方も非常に少ない、即ち完全燃燒を爲すためでありますが、此應種類のストーブに取替るといふ樣にして頂き度い。こういう樣な改善方法を市民の方々がやつて下されば、新京中で使用する石炭の量が減る事は確實です、罐や爐の能率は非常に上る事も疑有りません、其結果として煤煙の量が少くなる事は申す迄も無い事であります。

愛國團体の青年を糾合 純正維新共同 青年隊結成

【東京國通】大日本生産黨青年部愛國政治同盟、維新青年隊、新日本國民同盟、近畿青年隊では日本主義維新運動は須らく青年運動として出直すべきであるとの所信の下に各有力愛國團體の青年部、青年隊を糾合して純正維新共同青年隊を結成すべく先づその準備會を創立來る廿四日結成準備懇談會を開催することゝなつた

國際的寶石密輸犯人に 罰金百六十萬圓

【東京國通】國際的寶石密輸事件として昭和八年八月檢擧をみた神戸市居住のシリア生れ佛人ヌレー・タクラ（四四）ほか三名にかゝる關稅法違反事件の控訴續行公判は廿日午前東京控訴院に開廷されたが檢事はタクラに對し百六十五萬二千圓の罰金を求刑した

ヒ總統が救恤金

【京城國通】ヒトラー總統はこの夏の朝鮮風水害に同情し罹災民救濟義捐金として金一封を大連駐在エルンスト・ビシオッフ氏に托して來たので同氏は十九日南總督を訪問この旨申出でた、思ひがけぬヒ總統の好意に感激した南總督は早速二十日武者小路駐獨大使を通じヒトラー總統に謝電を發した

現代號新築移轉大賣出し

日本橋通りに盛業中であつた和洋雜貨商現代號では業務擴張の爲東二條通りに新築中の店鋪も今般愈よ竣成したので移轉開店した、尙同店は十月廿二日より卅一日迄新築移轉擴張記念のため大賣出しを催してゐる電話（3）二一八八

日滿商事披露

日滿商事會社創立披露宴は廿日午後六時からヤマトホテルで開催された、來賓關東軍、駐滿海軍部、滿洲國各部を始め在京日滿會社銀行代表者等百五十名にて宴酣なる頃武部社長起つて會社の内容を說明小川常務取締役以下各重役を紹介し挨拶をなしそれに對し來賓を代表して丁實業部大臣謝辭を述べ盛況裡に八時頃散會した

滿洲計器設立準備委員會

特殊會社として新らしく誕生する滿洲計器股份有限公司の設立準備委員會は二十一日午後一時から軍人會館にて開催されたがなほ現在の計器公司は二十二日午後一時から公會堂にて臨時總會を開催、新會社へ合併に關する解散手續その他を決定する筈である

館山機搭乘の八名生存

【東京國通】海軍省では二十一日午前十時四十五分副官談の形式で左の如く發表した
行方不明中の館山海軍航空隊所屬飛行艇搭乘員八名は今朝に至り青ヶ島北端（八丈島南方五十浬）に生存しあることを搜索機により發見、目下掃海艇にて搭乘員を收容作業中である、機體は大破沈沒せり

あす（廿二日）

▲敎化聯盟協議會、午後一時滿鐵事務局大會議室

※…今晩の主なる演藝放送…※

▲七・〇〇 合唱（大連）JQAK女子合唱團▲七・一五 三曲と尺八（大連）富永とし子外▲七・四〇 ピアノ獨奏（大連）

團體

▲京城師範演習科生百二十九名　二十一日午前七時奉天より　同八時二十分ハルピンへ
▲財政部稅務講習所生四十八名　同午後十時來京
▲龍江省警察官旅行團廿九名　同午後二時四十分奉天へ
▲新京長友會員各地忠靈塔參拜團十名　同午後十一時出發

上北西の風晴一時曇の天氣
日の出　前　六時　一分
日の入　後　四時四四分
月の出　後　〇時　二分
月の入　後　九時二四分
けふの氣溫　最高　四度七　最低零下二度一

十二月二十三日開館

第一本館落成

歡喜の新館開き

喜びに滿つ新館開きを迎へ
謹みて御挨拶申し上げます

今日の發展を遂げました事は偏に皆様の三中井を愛され御引立を賜りました賜と深く感謝致して居ります　かねて大方皆様の御待望久しき裡にありました第一本館はお蔭様を以ちまして愈々落成　來る二十三日華々しく營業を開始いたす運びとなりました

顧れば昭和八年十二月百貨店建設の準備工作として日本橋通りに假營業所を設置開店致しまして以來三星霜其の間賣場狹隘なる爲め何かと御不便の多かつた事は洵に恐縮に堪へざる次第で御座います

今回建設の大同大街新店舖は總面積一萬一千五百餘坪にして最新設備を施し取扱商品は各部門に渉り内容萬端充實し名實共に本格的大百貨店として年來の御愛顧御引立に酬ゆる御買物奉仕の理想を實現致す機運に到達致しました事は誠に無上の光榮とし衷心感謝いたします

大新京の中央に出現致しました理想のお買物街として常に營業方針を「皆様の三中井」と心懸け御奉仕第一をモツトーに榮え行く三中井も畢竟皆様方の御同情御愛顧によつてこそはじめてその成果を收め得るもので御座います

何卒この上とも特別の御思召を以て御厚情の程を光輝ある第一本館開館を迎へ謹みて懇願申し上げます

更に引續き伸び行く國都に順應して第二、第三本館增築計畫の實現を期して居ります故尚一層の御聲援賜はらん事を重ねて御願申し上げます

昭和拾壹年拾月

株式會社 三中井
社長 中江勝治郎
新京支店長 河井文三

お買上げ五圓毎に
福引抽籤券 一本進呈
未滿一圓毎に補助券一枚進呈

壹等 四尺桐簞笥外……三本
貳等 五十圓商品券外……六本
參等 八端座布團五帖外……六本
以下十等迄總當り 即時御引換

大福引景品付記念大賣出し

開館……錦上花を添へる服裝藝術の豪華版

全關東織物宣傳大會

特撰新柄京呉服陳列會

コーラン白蘭錦紗宣傳大賣出

人形衣裳人氣投票 懸賞募集

流行の……半衿小物賣出し

二階

酷寒に向つて
毛皮大會
品質の嚴撰・洗練された加工・價格の低廉
三中井特撰の優良品……豐富陳列

流行アラ・モードの會
二十三日より二十七日まで
今秋流行の先端を行く服裝品の逸品を一堂に……
和洋服飾の大競艶……綜合展觀
於五階催場

◆東京メリヤス 二重景品付 宣傳大賣出し
◆今冬期 流行ショール特撰會
◆本絹手編ネクタイ宣傳會
◆歐洲製品 紳士・婦人靴大賣出し
◆フランス人形新作品即賣會
三階

寶石貴金屬裝身具逸品會
有名各社レコード新譜發表會
スケートスキー服裝用品大賣出し
四階

三中井の**大食堂**

舶來有名時計 新型大賣出し

紳士服御誂

背廣 三ツ揃	A	45圓
	B	55圓
	C	65圓
オーバー	A	50圓
	B	60圓
	C	70圓
防寒オーバー 毛皮付	A	100圓
	B	150圓

アフターヌンドレス別誂の會
流行新型 子供服大陳列會
指定 國防色通學服賣出し
婦人背廣新型發表會
三階

◆和洋生菓子賣出し
◆有名洋酒大賣出し
◆家庭用冷凍魚大賣出し
◆各國有名罐詰大賣出し
◆牡蠣の精試飲宣傳會 一階別館

滿洲みやげ 賣場一階

洋室セット新型發表會
瓦斯・電氣器具新型特賣會
床飾品本箱陳列即賣會
優良陶器と漆器の會
趣味のコーヒー茶碗展觀
三中井特撰 優良毛布と別仕立蒲團賣出し
三階

三中井

新京 大同大街

特產出廻りを前に 總局對策に懸命
四百五十萬キロトン輸送の圓滑期す

【奉天國通】鐵道總局輸送局では特產出廻最盛期を目前に控へて本年度特產輸送對策確立を急ぎ、本年の作柄その他の關係を考慮し、昨年度下半期特產鐵道輸送量三百九十萬キロトンに對し一五パーセントの增加を見越し、本年度輸送量を四百五十萬キロトンと豫想、貨車繰りの圓滑を期してゐるが、特產輸送期直前に鐵道一元化によつて鐵道現場機關の組織人事等の大變動が行はれたゝめ、總局開設と同時に左の如く應急對策を樹立してゐる

一、輸送關係規定の改正を特產物輸送完了後に延期すること

二、輸送局の各課よりエキスパートを現場に派遣し事前に指導し、また現場の要求を充分に聽取すること

三、各局課の連絡を密にし鐵道一元化の機能を發揮、貨車繰りの圓滑を期すること

なほ輸送局では目下配車課槌谷參事ほか二氏を現場に派遣廿日間の豫定で指導調査に當らしめてゐる

十月中旬の對外貿易概算

【東京國通】大藏省發表—十月中旬對外貿易概算左の如し(單位千圓)

項目	金額
輸出	六九、二四五
輸入	五五、五九六
出超	一三、六四九
一月以降累計 入超	一七七、六九七

なほ內地重要品輸出入額左の如し

△輸出

品目	金額
小麥粉	三六一
罐壜詰食料	六九八
綿絲	八六六
生絲	一〇、三八八
綿織物	一、九三八
絹織物	一、三九八
人絹織物	四、七七八
メリヤス製品	一、〇六〇

△輸入

品目	金額
小麥	四九一
豆類	四、九五三
原油及重油	一、五一九
棉花	一、七九六
羊毛	一、四四一
鐵	四、七四三
機械類	一、三三七
木材	一、八九一

貿易出超は 寧ろ悲觀的傾向

【東京國通】中旬貿易は輸出六千九百廿四萬五千圓、輸入五千五百五十九萬六千圓、出超千三百六十四萬九千圓と引續き出超尻を示したが、この

世界通貨水準に比し 圓は安くない
—富田大藏財務官强調—

【大阪國通】大藏省財務官富田勇太郎氏は廿日大阪經濟會においてフラン切下げを中心としたる通貨問題につき講演し、國際通貨の現狀より見たる圓の地位について左の如く强調した

世界の運貨は大體四割見當低下してゐる、しかるにわが圓は今日すでに約七割下つてをり、世界の水準に比して圓が三割多く引下げられてゐるのではないかといふことは貿易問題とからんで世界の論議となつてゐるしかしこれについては日本が從來金本位の歷史において約三割だけ高く維持して來てをり、其後それが恰度適當のところまで下つたのだと說明してもいゝではないかと思ふ、世界各國から圓は如何にも安過ぎるといふ樣にいはれ將來通貨協定が問題になる場合この點を指摘されることがあるかも知れぬが、圓を現在のところにおいてをくといふことは、わが國の銀行問題の解決上是非とも必要なことでわが國が勝手に引下げてゐるのではないといふことを世界に明かにせねばならぬ

和蘭銀行 割引步合二分半に引下げ

【アムステルダム十九日發國通】オランダ銀行は十九日公定割引步合を三分から二分半に引下げた

需品の輸入增により出超がこのまゝに進むとすれば大體一億五千萬圓程度の入超に終るものとみられてゐる

內容を見るにむしろ次の如く前途樂觀を許さない狀態にある、すなはち對前旬比において輸出八百五十萬圓、輸入三百萬圓をそれぞれ減少し、貿易總量の萎縮をみせてをり、重要輸出品も八種合計七百萬圓內罐壜詰百五十萬圓生絲二百九十萬圓、綿布二百五十萬圓と軒なみの減少を示してゐる、結局本年の貿易は外國の求償主義的政策の影響による雜棉および羊毛の買付增と軍

ゐる、更に海外駐在員を大連奉天、新京、哈爾濱、ボンベイに置いてゐたが、今年末は香港ほか一ヶ所(未定)に設置する、又東京市產業局では海外出張所を明年シャム國のバンコック、比島のマニラに新設して販路開拓の斡旋事務をとることになり約四萬圓の豫算を計上してゐるほか新京天津、上海に常設商品館を開設すべく約十萬圓の豫算を要求することになつてゐる

他方貿易好轉の基調をなす雜品の輸出をみても本年下半期に入つて全く停頓し、十月上旬が逐年の上昇傾向より下降に轉じてゐることは今後のわが貿易の動向を察する上に一つの注目すべき現象であらう

全國倉庫業 大合同實現か

【東京國通】倉庫業の健全なる發達を第一義とし兼ねて國家總動員計畫の一環として全國倉庫業を打つて一丸とした大合同案が政府部內に進められ近く開催される稅關長會議をきつかけとして表面化せんとしてゐることは關係各方面の異常なる關心を集めてゐる、すなはち先般來大藏省では全國的に倉庫業の統制合同を企圖し關係者たる商工省並に資源局等に非公式に案を提示して着々その具體化をはかる一方間接的ながら民間業者方面に對しては倉庫業の新設を抑止してゐる

東京商工館 南阿へ旅商團

【東京國通】東京府商工獎勵館ではさきに第一回印度、カイロ、第二回印度、シリア、パレスタインに東京商人を選拔して旅商團を送つた結果現在ではゴム製品、文房具、服裝具、家具、金物等の東京製雜貨の需要が益々增へて成績すばらしいものあるに鑑み今度は遠く南アフリカへ來年二月早々旅商團を派遣するに決定した、この方面は雜貨の販路未開地として有望視されて

新京の材況 軟調をたどる

國都新京の本年度土建界は解氷後の豫想を裏切つて活況を見せた一方夏季の出水によつて各地に原木の流失を見て資材高による打擊は免れなかつたが先づ順調に推移したことは材界のため喜ばしい事であつた、然るに結氷期を目捷に控へ荷凭氣配濃厚本月に入り材價も低落步調となり各材共前旬に比し十錢方下押を示し尙ほ目先軟調を呈するものと豫想されて居る

北鮮開發に關する 合同會議開く
重工業と交通の計畫議す

朝鮮總督府主催に依り廿日より向ふ五日間京城において北鮮開發に關する日鮮滿合同會議が開催されてゐるが、右會議出席者は朝鮮側のほか日本側は商工省、資源局、財界、滿洲側は關東軍、滿洲國、滿鐵の各代表者で會議の內容は北鮮を大重工業地帶となさんとし必要なる資金の誘致を議せんとする極めて注目すべきものである

即ち最近調査に依り鴨綠江中流の輯安を中心とした鮮滿兩側及び咸興を中心とした東部海岸地方が鐵を始め銅、鉛、金、アルミ等の豐富なる資源を有することが判明したのでゝ資源を開發して製鐵その他重工業を興さんとするものである、右資源は鴨綠江を挾んで鮮滿兩側に跨つてゐるので開發計畫は當然鮮滿の協力となるべく今次の會議に滿洲側代表の出席を見たわけであるが先づ第一着手として重工業には大動力を必要とするので、鴨綠江を利用して水力電氣を起すべく今次の會議に於てもこれが重要な議題となる筈であるが、結局輯安その他數ヶ所にダムを造築することゝなる筈である

重工業計畫の樹立と共に交通開發計畫は着々進捗し近く通化、輯安及び北鮮の江界を結ぶ鐵道も近く通ずることゝなつてゐるので、これは滿鮮を結ぶ最短鐵路となると同時に開發の根幹ともなる、これが實現に匪賊と洪水とに惱まされた暗鬱な東邊道及び北鮮が一變して大重工業地帶と化し鮮滿繁華の中心となる日も遠くないと期待される、滿洲側ではこの計畫を具體化するため關東軍、滿洲國、滿鐵、鐵發會社、滿炭の權威者を網羅して近く東邊道へ調査隊を派遣することゝなつてゐる

滿洲洋灰、過剩で 協定氣運動く
聯合會統制乘出し準備中

【東京國通】滿洲國におけるセメント供給狀況は現在滿洲國內の生產高が月產六萬噸であるに對し消費量は供給高の一割減とみられてゐるが、內地から一萬噸、朝鮮から二千噸の輸入が行はれてゐるため供給過剩の狀態にあり關東州奉天、哈爾濱等ではかなり激しい販賣戰が行はれてゐる實情にあるので、最近各社間に協定氣運が著しく釀成され、セメント聯合會でも內地の諸問題がほゞ解決するに至り近く滿洲市場の統制に乘り出すべく準備中で、愈よ近く滿洲セメント界の統制が開始されるものとみられる

土建ニュース

●地方事務所
▲綜合事務自動車庫瓦斯工事 豫特三十七圓三十三錢 瓦斯會社
▲田度事務所內門及塀柵新設工事 豫特五千六百五十一圓〇七錢 三田組
▲貯油所新築に伴ふ給水工事 單獨 六百三圓六十八錢 千々岩工務所
●營繕需品局
▲吉林高等師範學校寄宿舍滲込桝及屋外ピット排水裝置追加工事 單獨百九十圓 渡部商會
●市公署
▲永春路外二街鐵管布設工事 落札 一千四百四圓八十九錢

金額	業者
一、四〇〇・〇〇	吉中組
一、四五〇・〇〇	長谷川工務所
一、四九五・〇〇	市瀨工務所

●營繕需品局
▲宮內府前庭植樹其他工事 開札 二十四日
●協和建物
▲新京宿舍塀工事 落札 二萬三千三百五十圓

金額	業者
二三、五〇〇、〇〇	吉川組
二三、七〇〇、〇〇	福高組
二五、四〇〇、〇〇	高岡組
	長谷川工務所

●三田組
▲吉林鐵路局附屬倉庫其他工事 落札 三千六百六十圓

金額	業者
四〇、七七〇、〇〇	[illegible]
四、〇〇〇、〇〇	西松組
四、一六〇、〇〇	鈴木組
四、三六五、〇〇	榊谷組
	飛島組

▲圖們帝政記念病院附屬倉庫其他工事
▲五常站構內消火設備工事 落札 二千八百十五圓

金額	業者
二、一九〇、〇〇	眞田工務所
二、二三〇、〇〇	吉川組
二、二三五、〇〇	圖們製作所
	長谷川工務所

▲吉林用度倉庫設備に伴ふ線路新設其他工事 落札 三千四百四十七圓 金谷工務所

金額	業者
三、八八〇・〇〇	淺野組
三、九〇〇・〇〇	錢高組
三、九七〇・〇〇	松浦組
四、三五〇、〇〇	復興公司
四、四六〇・〇〇	復元公司
四、四六五・〇〇	東興公司

●大連工事々務所
▲樂家屯水源池設備撤去工事 豫特 六十圓 電工公司
▲霞町南一社宅外十九戶木部ペンキ塗替工事 豫特 四百四十五圓 中村塗裝店
▲霞町六南一社宅外十六棟一四二戶木部ペンキ塗替工事 豫特 一千四百五十一圓 門屋塗裝店
▲乃木町九、一號社宅外三棟屋根鐵板塗替工事 豫特 三百七十五圓 長谷川塗裝
▲霞町十二南一七社宅外七棟八七戶木部ペンキ塗替工事 豫特 一千二百九十七圓 兼頭塗裝店
▲芙蓉町社宅內テニスコート新設工事 落札 一千一百七十七圓 今井組

金額	業者
一、四五〇、〇〇	鈴木組
一、八五〇、〇〇	坂本組
二、三三〇、〇〇	長谷川工務所

▲電氣遊園排水工事 落札 四百八十圓 白川洋行

金額	業者
五八五、〇〇	多田工務所
八五九、〇〇	梅本組

長春

酒

「治外法權撤廢の實績」(課税權篇)は總務廳情報處篇の近刊書だが、赤と黒のドギツイ表紙、尤も二國ほどの雲は浮いてゐる▲その中に「要するに今次の條約は日本國人民にとつて最も關心を有してゐたところの課税問題を包含したものであつたが、それにも拘らず今日までの實績は極めて順當、圓滑に實施されてゐるのである、この圓滿な進捗情況から見て、來るべき第二次以下の條約も滿洲國の準備整ひ次第一日も早く之を實施して何等心配すべき事態に逢着しないだらうことは豫想に難くないのである」と述べてある▲法人及び個人の課税標準は現行法規の儘永年繼續の豫定なりやとの問ひには「社會狀勢の變化に伴ひ並に國家財政の必要に應じ之を適合する如く改正せざるべからざるは當然なりと雖其の時期方法に付ては明言し難し」と答へてゐる、宜しく用意あつて然るべし

商況欄
(十月二十一日前場)

海外經濟電報

品目	相場
倫敦銀塊	一九片一六分二
同 先限	一九片一六分二
紐育銀塊	四四仙四分二
香買銀塊	四九留比八分一
米英爲替	四弗八六仙八分十
米日爲替	二八弗六〇仙
米支爲替	二九弗六二仙
スチール株	七八弗八分三
アナゴンダ	四六弗〇〇
英日爲替	一志二片六分三

各地特產市況

●大阪棉花

限月	寄付	大引
二月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]

▲大阪人絹

限月	寄付	大引
當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

●大連大豆

限月	寄付	大引
袋入	[illegible]	[illegible]
九月限	—	—
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]
三等現物	[illegible]	[illegible]

●同 豆粕

限月	寄付	大引
現物	[illegible]	[illegible]
九月限	—	—
十月限	—	—
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]

●同 豆油

限月	寄付	大引
現物	—	—
十月限	—	—
十一月限	—	—
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]

新京取引所市況
(十月廿一日前場)(一石値段)

品目	寄引	出來高
現物大豆	—	—
高粱	—	—
小豆	—	—
玉蜀黍	—	—
大豆 九月限	[illegible]	—
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]
高粱 十月限	—	—
十一月限	—	—

▲米棉

品目	相場
英支爲替	一志二片二分一
印日爲替	七七留比二分一
現物	一二仙三二
十二月限	一一仙八七
一月限	一一仙八七
三月限	一一仙九六
五月限	一二仙〇一
七月限	一一仙九六
十月限	一一仙五二

▲印棉

品目	相場
ブローチ	二二一留比
オームラ	一九八留比
ベンゴール	一五八留比

▲市俄古小麥

限月	相場
十二月限	一弗一四仙八分三
五月限	一弗一三仙四分一
七月限	九八仙四分三

▲カルカッタ麻袋

品目	相場
當筋	二一留比一六分二
先物	一九留比八分七

金銀市況

●上海標金

	相場
昨引	二三八、二
本寄	二三八、三
步	—

爲替相場

▲上海爲替

品目	第一回	第二回
▲日本向	一〇三、〇〇	一〇三、二五
▲倫敦向	一志三片二分一	一志三片二分一
▲紐育向	二九弗一六分九	二九弗二分一

▲大連爲替

品目	相場
▲上海向	一〇三、二五
▲煙台向	—

▲阪神日米爲替 第一回 買 二八弗二分一 賣 二八弗八分五

▲阪神日英爲替 第一回 一志二片〇〇〇 一志二片一六分一

各地株式市況

▲東京株式(短期)

銘柄	寄付	高値
東新	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	—
日產	[illegible]	—

▲大阪株式(短期)

銘柄	寄	引
東新	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]

▲大連株式(短期)

銘柄	寄	引
大新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]
日會	[illegible]	[illegible]

▲奉天株式(短期)

銘柄	寄	引
五品	[illegible]	[illegible]
豆新	[illegible]	[illegible]
鈔新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
滿取	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
石品	[illegible]	[illegible]
五新	[illegible]	[illegible]
豆毛	[illegible]	[illegible]
鐘先	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
優新	[illegible]	[illegible]
滿甲	[illegible]	[illegible]
二乙	[illegible]	[illegible]
電拓	[illegible]	[illegible]
同興	[illegible]	[illegible]
東會	[illegible]	[illegible]
日蚕	[illegible]	[illegible]
東	[illegible]	[illegible]

各地商品市況

▲大阪棉糸

限月	寄付	大引
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]

木曜 丁丑 佛滅 平 斗宿 十月廿二日 舊九月八日

●一白の人 考へ過ぎて理に陷り實情に遠ざかり行く日 丙と庚と壬が吉
●二黑の人 器用に任せ餘分な小策をすれば失敗すべし 乙と丁と申が吉
●三碧の人 今日怒りを告げざる事は企つべからざる日 丁と辛と戌が吉
●四綠の人 目上に諜り長上に聞きて獨斷を戒むべき日 庚と辛と戌が吉
●五黃の人 遣り操り工風事は損する恐れあり自重せよ 乙と申と壬が吉
●六白の人 穩健に進めば大吉浮薄の事には大凶なる日 申と壬と癸が吉
●七赤の人 企つる事小なるも追々大なるに至る努力吉 巳と申と壬が吉
●八白の人 勞多く功少きも後日の爲めと勵むべきなり 乙と丙と申が吉
●九紫の人 苦を去り何となく氣の晴れ晴れと働ける日 庚と丑と寅が吉

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
定價 本紙一ヶ月壹圓 一部五錢 郵稅一ヶ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三三二五 營業局專用(3)三三〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 松本男 印刷人 水館內之介

川越、張第五次會談 具体的交涉に入らん

折衝前途の見透しつけば 川越、蔣の會見再開か

【上海廿一日發國通】廿一日午後開かれる川越、張群第五次會見に對する中央の訓令は旣に川越大使の下に到達し、支那側もまた蔣介石氏を中心に第四次交涉の模樣につき全面的檢討を行ひ對案を得てゐるので本交涉は具體問題に對する日支兩國の見解がいよいよ明確となり、從つて交涉の前途樂悲如何の大體の見透しも本交涉の結果如何にかゝつてゐる川越蔣會見以來上海に待機して交涉の全面にわたり警戒的監視を續けてゐた喜多、佐藤陸海兩武官も本日の第五次交涉の成行きを頗る重視し軍部としての今後における態度を定め併せて川越大使に重要進言を行ふべく廿二日急遽南京に赴くことゝなつた、もつとも信ずべき筋の情報によると本日の會見模樣如何によつては再び原則的問題につき川越、蔣第二次會見が開かれるのではないかと豫想されてゐる（寫眞は上から川越大使、蔣介石氏張群外交部長）

ス政府軍援助に ソ聯、飛行將校派遣

各國共產黨の信頼恢復を圖る

當地某所に達した西方ヨーロッパよりの情報によれば最近モスコーに於てスペイン政府軍援助のため多數飛行將校派遣準備中にして近く食糧品輸送船乘組員を裝ひスペインに向け出發するはずとのことである、元來永久世界革命理論を基調とするトロッキストに對し今回の如き彈壓を加へつゝあるソ聯政權は各國共產黨の信頼を失ふのは現に依然として國際共產黨を全面的に指導しある現在政權の到底忍び得ざる所であつて、トロツキストの處刑に當りては彼等の理論を云々せず、單にスターリンに對する叛逆とその賣國行爲を指摘せるのみをみても明かである、本件は今回のスペイン問題にも反映して從來ソ聯がスペイン國民戰線に對し多大の援助を與へつゝあつたのは唯に第七回國際共產黨の決議と獨伊兩國に對するのみならず、これによりソ聯がトロツキスト事件に關連して遂次失はれんとしつゝある各國共產黨一部の信頼を恢復せんとする意圖を有することと概ね明かである、殊に最近スペイン問題不干涉委員會に於けるソ聯代表の態度及び之に伴ふソ聯諸新聞の論調は俄然硬化せる事實及び飛行將校の派遣その他武器供給等より見てソ聯政權が內外の狀勢によりその必要にせまられ今回のスペイン問題に對しては相當强固なる意志をもつて臨みつゝあるものと判斷せられる

大演習御親裁の爲め 聖上御西下 御發輦

【東京國通】天皇陛下には廿一日宮城御發輦、再び錦旗を進めさせられ海軍大演習を御統裁遊ばされる、この日午前八時十四分陛下には海軍御軍裝を召され宇佐美侍從武官長以下供奉員を隨へさせられ、宮城御出門、文武百官の奉送裡に、宮廷列車にて同十五分東京驛御發車、九時廿分橫須賀驛御着車、皇禮砲殷々ととゞろく裡に逸見埠頭より御乘艦、御召艦比叡に御移乘遊ばされ、十時卅分橫須賀軍港を御出港、砲煙渦巻く風浪の中に、わが海軍の精鋭相搏つ壯烈なる海軍大演習を親しく御統裁あらせられる

不干涉委員會 ソ聯脫退か否か

態度數日中に決定

【ロンドン廿日發國通】スペイン內亂不干涉委員會議長プリマス卿がポルトガル開港封鎖と委員會の即時再開を要求せるソヴイエト政府の提案を拒否した結果、ソヴイエト政府は重大決意を固めるに至つたと解されるが、ロンドン駐箚ソヴイエト大使館筋においては廿日午前次の如く洩したソヴイエト政府はいまだ委員會脫退は決意してゐないが脫退するかどうかは獨伊ポルトガル三國の態度如何によつて決しやう

何れにせよソヴイエト政府が最後的態度を決定するのはこゝ數日とみられる

アサニア大統領 都落ちか

【バルセロナ十九日發國通】スペイン大統領マヌエル・アサニア氏は無任所相ホセ・ヒラール、法相マリアノ・ルイス・フネス兩氏を帶同、十九日午後八時極秘裡にバルセロナに到着、カタロニア自治州政廳にコンパニス大統領を訪問したのち宿舍自治州議事堂に落ついた、大統領の突然の訪問に關しては七月十九日以來政府軍の前衞として奮戰して來たカタロニア州に對する感謝のためと公表されてゐるが、大統領が何時バルセロナを退出するかは未定といはれる、恐らくスペイン政府は革命軍の猛擊を支へきれず事實上の遷都を企圖しまづアサニア大統領が都落ちしたのではないかとみられる

政府株拂込交涉に 松岡總裁東上す

南總督、小磯軍司令官とも會見

【大連國通】政府持株未拂込金の拂込を前提とする滿鐵資金計畫の變更並に關係事業投資の增大、第四次鐵道投資、北支經濟開發の諸事業計畫に關し政府と折衝のため松岡總裁は廿一日午前九時卅分周水子發飛行機で藤井秘書役、八木參與等を帶同東上したが、途中京城に立ちより廿一日午後總督官邸において南總督、小磯軍司令官、三宅第廿師團長と會見、目下開催中の朝鮮經濟會議とは別個に鴨綠江水利問題、北鮮、東滿の綜合開發に關し協議の上、廿二日京城發廿三日入京の豫定である東京においては對滿事務局、大藏當局と滿洲重要工業の擴張充實および北支開發のための興中公司の改組、關係會社株開放方針の變更など當面の重要問題を說明、政府未拂込の件につき折衝する筈であるなほ總裁は出發前左の如く語る【寫眞は松岡總裁】

東上の要件は諸君の方が詳しいだらう、京城で南總督小磯軍司令官等と會見することになつてゐる、北支の問題も陸軍との間に進めなければなるまいと思ふ、この前天津軍の池田參謀から現地の話をきいてゐるので話が出たら自分の考へるところを腹藏なく話すつもりだ來月上旬中には歸る

總督と重要會見

北鮮東邊道開發につき協議

【京城國通】滿鐵明年度豫算折衝のため東上の途にある松岡總裁は廿一日午後零時半大連より旅客機で京城着、直ちに小磯軍司令官を訪ひ挨拶の後南總督を訪問、重要會見を行つた、同會見では南總督が就任以來提唱しつゝある鮮滿相互依存政策に關し滿腔の贊意を披瀝してその實行に協力邁進せんことを申合せ、差當り鴨綠江水路開發と、東邊道および鴨綠江沿岸一帶地下資源開發問題および鮮滿交通問題等につき意見の交換をなし茂山鐵鑛開發に關しても總督府側の意向を質した、なほ同總裁は一泊の上廿二日東上のはず

各省要求豫算 大半の查定終る

總額二十八億圓程度に喰止め

【東京國通】明年度各省要求豫算概算に對する大藏省主計局の豫算編成工作は廿日までに農林、文部、大藏三省の分を殘して大半の查定を終了、來月中旬頃の豫算閣議に大藏省查定原案を附議したい意向をもつて進んでゐるが、目下大藏當局では各省の要求豫算總額卅二億圓をそのまゝ容認することは到底不可能であるから相當峻嚴なる查定を加へ最高限度廿八億圓程度に止めるべく苦心してゐる、しかして目下關係各省と折衝を進めてゐる特別會計の繰入れ問題についても明年度新規公債の增發額を精々一億圓乃至二億圓程度に止める目標をもつて各特別會計より八千萬圓見當の繰入れを希望してゐる、すなはち明年度豫算の總額を二十八億に查定するとしてこれが財源たるべき歲入計畫の內容を計算すれば概算左の如きものであらうとみられてゐる

一、增稅額　二億圓
一、自然增收額　六、七千萬圓
一、煙草値上益金　二千六百萬圓
一、通信特別會計繰入　二千萬圓
一、鐵道益金繰入　三千萬圓
一、外地特別會計繰入　三千萬圓
一、關稅增收　三千萬圓
一、普通歲入　十六億圓
一、公債發行額　八億圓

社、國線を通じて 豫算大削減

【奉天國通】鐵道總局經理局查定中の社線並に國線關係明年度事業費豫算は何れも滿鐵資金難に鑑み緊縮方針のもとに嚴重な查定を行ひ、社線にあつては要求額二千五百萬圓に對し第一查定では僅か六百三十萬圓を承認するといふ大削減を行つてゐる、しかして削減は車輛新造費、鐵道改良驛舍改善旅館增築費をはじめ全豫算に亘つて行はれてゐるが、最も緊急を要するものゝうち、約六百萬圓の復活承認豫定額を合するも明年度社線事業は千二百餘萬圓に過ぎず要求二千五百萬圓に對し四八％といふ大削減をみるわけである、また國線關係にあつては要求額四千五百萬圓に對し三千五百萬圓程度に削減する方針であるが、國線は社線に比し事業施設に緊急を要するもの多く、主として車輛新造並に改造、通信施設方面に充當されるが、本社經理部および總局經理局が社國線事業費に對し如何なる程度まで各局課の復活要求を承認するか注目される

獨、伊兩國政府 依然革命軍援助

スペイン政府、英國に指摘す

【ロンドン廿日發國通】ロンドン駐箚スペイン大使デ・アスカラテ氏は廿日英國外務省を訪問、正式通牒をもつて獨伊兩國政府が依然革命軍に武器を供給してゐる事實を指摘した、通牒內容次の通り

一、十月十五日イタリー製戰車二百臺、火焰發射機百箇はカジス港に陸揚げされた

一、ドイツ驅逐艦一隻は十月十七日アルヘシラス港に高射砲その他の軍需品を陸揚げした

"市民を救へ" 英、ス兩軍に提議

【ロンドン廿日發國通】スペイン革命軍は今や首都マドリッドを去る廿哩の地點に肉迫し、政府軍の運命は今や旦夕に迫るに至つたが革命軍の首都進擊と共に無辜の市民乃至俘虜人質が大量に虐殺される虞れあり、英國政府は人道的見地から右事態を未然に防止するため、廿日アンデーに避難してゐるチルトン大使ならびにマドリッド駐箚代理大使を通じ革命、政府兩軍に對し次の如く提言した、英國政府は人道的見地から政府、革命兩軍が俘虜、人質を交換し就中婦女子を釋放するやう要請する、人質の輸送に必要な場合には英國政府は自國軍艦を提供するにやぶさかでない

政府軍首都を死守 白兵戰展開せん

【タバラ廿日發國通】スペイン革命軍は廿日早朝首都マドリッドの西北三十八キロのエレ、スコリアルを眼下に見下す高地を占領、直ちに砲兵の掩護射擊裡に首都に向つて進擊を開始した、政府軍はエレスコリアルおよびグラマ要塞に據つて頑强に抵抗し首都を死守する決意とみられるので兩軍の間に猛烈な白兵戰が展開するものと豫想される

重光大使中心に 官民協議會を開催

【東京國通】駐ソ大使重光葵氏は滿洲國及び北支の實情視察、現地官憲との打合せを了しいよいよ來る十一月五日東京驛發赴任の途につくこととなつたので、外務省では廿日午後省內において同大使を中心とする官民協議會を開き加瀨歐亞局第一課長、海軍省豐田軍務局長、農林省原水產局長、民間側樺山露領水產組合長、眞藤日魯漁業專務、坂本北千島水產會長等が出席し三時間に亘り北洋漁業問題を中心に對ソ方針につき重要協議を遂げた、有田外相は同大使赴任前に陸、海、商工、農林等關係官廳と聯合協議會を開き同大使の携行すべき訓令案の基礎となるべき諸問題につき充分檢討を遂げしめる意向である

津島前大藏次官 滿支視察

【東京國通】前大藏次官津島壽一氏は約一ヶ月の豫定で滿洲及び北支における經濟事情調查のため二十一日午後九時東京驛發、廿二日正午神戸出帆の吉林丸で大連に向ふ筈である

建川中將 熱河丸で歸國

【大連國通】去る九月十四日東京發視察のため來滿した豫備陸軍中將建川美次氏は約一月に亘り滿洲、北支各方面の視察を終へ二十一日午前十時出帆の熱河丸で歸國の途についたが、語る

滿洲里方面を除き全滿は大體步いてきた、第三回移民地綏稜に一泊して見學してきたが、移民の生活振りを目のあたり見て非常に得るところが多かつた邦人移民は今後どしどし送るべきだと思ふ北支では冀察、冀東各要人とも面會したがいづれもわが國の指導的息吹がうかゞはれて心强く感じた、滿洲は三年半前壽府よりの歸途立ち寄つたがそれはもう昔の夢で洵に日進月步の發展振りに驚くほかはない

田中課長歸任

赴連中の滿鐵新京事務局地方課長田中弘之氏二十一日午後七時四十五分着はとで家族同伴歸任した

中銀幣貨發行額

十月十一日より十七日に至る中銀貨幣額左の如し

項目	金額
貨幣發行額	一六七、九七五、四七四〇〇
紙幣	一四七、五九六、八九九・〇
準備	九九、七一四、九六二・〇
保證	四七、八八一、九一七・〇〇
鑄幣	二〇、三七八、五八〇・〇〇

人事往來

（着京）
▲小林廣次氏（滿鐵）二十一日午後來京中央ホテル
▲關眞氏（同）同
▲西出博昇氏（會社員）同
▲大江嘉久治氏（同）同
▲黑住孫一郎氏（酒造業）同
▲八木沼淳夫氏（鐵道局）同
▲石黑一雄氏（滿洲國官吏）同

（出發）
▲藤井少將 同公主嶺へ
▲松尾滿高氏（滿洲國官吏）同營口へ
▲河戸愛雄氏（同）同
▲廣崎定雄氏（同）同
▲吉田九平氏（同）同
▲秋山眞藏氏（滿鐵）同奉天へ
▲吉田要藏氏（工業）同

航空往來

▲西村好時氏 二十一日福岡へ
▲木村少將 同チチハルへ
▲河村少佐 同
▲淺野少佐 同
▲和氣少佐 同
▲脇本博司氏（會社員）同大連へ
▲楢原勉氏（同）同ハルビンへ
▲大上眞一氏（請負業）同牡丹江へ
▲山崎義政氏（同）同
▲加島軍太郎氏（同）ハルビンより
▲坂本泰通氏 同
▲前田軍助氏 同大連より

閑話

國都の煤煙防止問題は都市美から言つても市民の保健衛生から言つても一日も等閑視出來ぬ重大問題であるが言煤煙防止といつただけでは一般市民には譬て云へば山の頂を風が通つてゐる位にしか頭にひびいてゐない▲それで先づ第一の捷徑は各家庭の婦女子敎育が最も効果的と言へる▲冬期各家庭で焚いてゐるストーブ、ペチカ、溫水煖房の約半分以上は本當の焚方を辨まへてゐない▲從つて石炭の不經濟となり煤煙を多量に製造して吐き散らすことになると專門家は言つてゐる▲こゝに於て滿鐵社會係は音頭をとつて近く全市の婦女子に對し煖房焚方講演會の如きものを計畫してゐる▲このことは一には家庭經濟ともなり一には煤煙防止運動ともなり言はば一擧兩得の企て▲時期を失せず速かに實施を要望する

ゲーリング獨空相に 廣汎な獨裁權附與
經濟四ケ年計畫遂行を企圖

【ベルリン十九日發國通】ヒトラー總統は十九日總統令を公布、經濟四ケ年計畫實施の全權をゲーリング空相に附與したが同計畫施行の權限は行政立法の全分野に亘り同空相はヒトラー總統に次ぐ第二の獨裁官の地位に就くこととなつた、總統令に基くゲーリング空相の權限を要約すれば左の通り

一、經濟四ケ年計畫の遂行には全國民の勢力を總動員し黨國の全能力を集中せねばならぬ以上の事實に鑑み計畫遂行の全權をゲーリング空相に附與する

一、空相は自由裁量に基き計畫遂行に必要な措置を講じ行政各部門に亘る法令を公布する

一、ドイツ國の最高機關ナチス黨の各機關所屬諸團體を管轄し且つ指令を下す

以上の總統令により黨內の權限は嚴重調整され一黨治國の機構は更に全的に能率を發揮するものと期待される

社說　對滿投資の問題　產業統制との關係

一

日本に於いて最近一般に對滿關心が弛緩してゐる觀があることが報ぜられた、就中、滿洲產業の開發が、內地資本家の認識不足によつて著しく進步を阻まれてゐるといふのである。これがため陸相は首相、藏相等に對し改めて對滿國策遂行の重要性を强調するであらうとも傳へられた。滿洲國の治安は數年に亘る匪賊掃蕩と日滿官民の協力により著しい改善を見たとはいへ、その產業の開發、經濟建設に關してはその進步の充分と認め難いものがある、一方滿洲國國境の彼方なる極東ソ領並びに外蒙の軍備はもとよりその經濟的建設は顯著な發展を見殊に重工業の發達は數年ならずして極東軍の軍需品自給自足を可能ならしめる狀況にある、よつて滿洲の產業を開發し就中重工業の急速な發展をはかる方策を取ることはわが國防の安固を期する上からみて絕對に必要不可缺であるといふのがこの場合の論理である。

二

われらは本年五月下旬、東上した關東軍參謀長の歸來談が發表された當時を想起する。それには、在滿兵備の充實及び大移民計畫の具體化と並んで對滿投資の增大奬勵といふ一項があつた、その說明には對滿投資は滿鐵を通じてこれを行ふといふ日本の原則的國策については、今回も依然原則的に認められ、主として滿鐵を通ずるといふことに何等の變化をも見なかつたのみならず、對滿投資に對する現內閣の態度は極めて積極的であり藏相は議會に於ける財政演說に於いて政府は滿洲國債及び滿鐵社債の發行其他に關して適當な援助をなす旨を明かにし、これによつて前內閣が政府所有の新株拂込を拒否し又預金部資金による滿鐵社債の引受を認めぬなどの對滿投資牽制策は放棄されることとなつたと說かれてゐた然らば最近の成り行きは、一種の後退を示してゐたものと言はねばならぬ。

三

この後退は何としても改められねばならぬ。諸般の情勢がそれを要求するのである。滿洲國の產業行政機構は整備し來つた。治外法權の撤廢を經て、滿洲の產業開發が强力に綜合的に推し進められる時期に入つたことに間違ひはない。そして新しい經濟建設のプランは眼前に成らうとしてゐるのである。この產業統制も資本のためには利潤を保證することを主要任務とせねばならぬ、現存する些少の紛糾は克服され、資本のための安全な道はひらかれるであらう、成立する統制がこの方向に添ふであらうことは現在見透し出來るところである。

世界水準に比し 圓は安くない
富田財務官强調

【大阪國通】大藏省財務官富田勇太郎氏は廿日大阪經濟會においてフラン切下げを中心としたる通貨問題につき講演し、國際通貨の現狀より見たる圓の地位について左の如く强調した。

世界の通貨は大體四割見當低下してゐる、しかるにわが圓は今日すでに約七割下つてをり、世界の水準に比して圓が三割多く引下げられてゐるのではないかといふことは貿易問題とからんで世界の論議となつてゐるしかしこれについては日本が從來金本位の歷史においで約三割だけ高く維持して來てをり、其後それが恰度適當のところまで下つたのだと說明してもいゝではないかと思ふ、世界各國から圓は如何に安過ぎるといふ樣にいはれ將來通貨協定が問題になる場合この點を指摘されることがあるかも知れぬが、圓を現在のところにおいてをくといふことはわが國の銀行問題の解決上是非とも必要なことで、わが國が勝手に引下げてゐるのではないといふことを世界に明かにせねばならぬ

文部省に 教學局を新設

【東京國通】文部省では教學刷新協議會特別委員會に於て文部大臣管理の下に有力なる教學刷新の中心機關設置を可決し今月末の總會に附議答申するに決定した爲め大體協議會の答申を尊重し、中心機關を設置する方針の下に立案を進めてゐるが、教學刷新に關する諸事業を統轄する權威ある機關たらしめるため文教省の外局として新に教學局を設置、長官は次官級の人物を以てし教學局の機構は教學部調査部、總務課の二部、一課とし勅任部長二名、書記官一名の外教學官廿名(內勅任十名奏任十名)事務官二名を置くことゝしこれが所要經費として臨時費(廳舍新營費等)九十萬圓二ケ年繼續經常費四十萬圓を明年度豫算に計上することになつたなほ教學局の新設に伴ひ現在の文部省思想局は廢止されて調査課は教學局に包轄され思想課は大臣官房直屬として存置されることに

全國普通並に貯蓄銀行 上半期配當狀況

【東京國通】大藏省調査による全國普通銀行及び貯蓄銀行の上半期における配當率は左の如くだが、これによれば平均配當率は前期に比して普通銀行において僅か四毛の減少貯蓄銀行においてはかへつて四毛の增加に轉じた、大藏省では多年採りきたつた配當抑制政策が大體徹底したものとみて今後はこの程度の配當率ならば平均配當率以下の低配當又は無配當銀行に對しても內容の堅實化と共に容認する方針である、なほ今回の稅制整理の結果各銀行は相當の影響は受けるが大藏省ではこれによつて普通銀行が値ちに減配を行ふものとはみてゐない、たゞ貯蓄銀行は新稅率が配當率につき一分程度に當るので、貯蓄銀行中には明年より減配を行ふものがあるやも知れぬと觀測してゐる

上半期配當左の如し

△普通銀行

四分以內	九一行
五分以內	九四行
六分以內	七五行
七分以內	六四行
八分以內	三〇行
九分以內	一三行
一割以內	一一行
二割以內	一行
無配當	九四行
平均配當率	五分四厘

△貯蓄銀行

四分以內	九行
五分以內	一九行
六分以內	一七行
七分以內	一三行
八分以內	一八行
九分以內	―
一割以內	三行
無配當	八行
平均配當率	五分九厘八毛

訪日武官一行 名古屋を視察

【古名屋國通】過般陸軍特別大演習を陪觀した滿洲國第一軍管區司令官陸軍上將于琛澂、第二軍管區參謀長少將王遇甲、于混成第十二旅長、徐第廿一旅長の各將軍をはじめ觀戰武官廿名は指導官の關東軍司令部附軍政部顧問志波中佐に案內されて第三師團高級副官酒井中佐以下多數官民の出迎へを受け名古屋驛に到着した、一行は日本陶器工場その他重要產業を視察し同夜名古屋商工會議所で開かれた縣、市、會議所共同主催の歡迎晩餐會に臨んだ

廿一日朝伊勢參宮のため宇治山田に向ふ豫定である

蔣氏、北支軍隊の改編を斷行か

【上海廿日發國通】北支諸要人を召集して今後の北支對策を指示した蔣介石氏は十九日歸京したが、日支交涉がいよいよ具體的問題に入り北支に問題の中心が移されるのでその對策に乘出すものとみられる、すなはち北支にある軍隊は殆んど舊東北軍乃至舊馮玉祥系であり、これらの軍隊の改編については豫てからの懸案であつたが、この際改編を斷行する肚とみられる、この足場工作として廿一日馮玉祥氏をして鄭州に赴かしめ將領會議を開催して第一步を踏出し蔣介石氏自身は西安に飛び張學良氏と會見、學良軍の大改編をなすと言はれてゐる、おそかれ早かれ舊東北軍の改編は實施されるであらうが一方廣西問題が未だ片付いてゐないのでいづれを先に選ぶかは今後の情勢によつてなされるものとみられる、畢竟するに全國統一工作の手段として軍隊の中央化を目標としてゐる蔣介石氏は當然その他の地方軍隊の改編を積極化するであらう

觀艦式終了直後 首相、改革案を閣僚に提示

【東京國通】廣田首相は二十日の閣議前陸海軍部兩大臣に對し行政機構改革方法に關する意向を披瀝して諒解を求め兩大臣もこれを諒とした結果政府は同問題の解決に愈々本腰に乘出すことになつたが改革方法に就ては格別調査會的のものを設置せず電力統制問題の取扱方と略々同樣の形式をとり先づ首相より閣僚の意見を聽取した上で關係各省間に非公式意見の交換を行はしめ逐次具體化せしめる意向で首相は軍部兩大臣共同提案にかゝる改革案をまだ他の閣僚に示してないので海軍觀艦式終了直後の閣議席上首相より軍部案を傳へて今後の方針を如何にすべきか提言することになる模樣である

行政長官と國務大臣を分離せよ
行革案に現はれた新動向

【東京國通】行政機構改革の具體案は目下廣田首相始め各閣僚、內閣調査局等においてそれぞれ腹案を鋭意研究中で內閣制度改革案に對する問題の核心は

一、國務大臣と行政長官とを分離し五、六名の國務大臣をもつて組織する國務院式のものをもつて現內閣制度に代へる

一、國務大臣と行政長官とは分離せず現在の立前において省の廢合を行つて閣僚の數を減らす

の二つだが案としては前者の方がはるかに急進的で陸海兩相の共同提案にかゝる參考案は後者の立前を取つてゐるに對し最近永田拓相等の如き一部閣僚の間には時代の趨勢に鑑み此際徹底的な改革を斷行すべきだとて急進的な前者の立前を支持するものが現れて來たことは極めて注目に値する問題で、即ち國務大臣と行政長官とを分離しない立前に基く改革案は省の數を減少して時代の進步に逆行する無理がありこの點各省長官を國務大臣と分離すれば、將來各省の數が如何に增加しても大臣の數は增へないから前者の方が徹底的且つ合理的とみなされ、實際問題としてもいくたの困難を豫想される省の合併を行ふよりは寧ろ內閣制度を根本的に建直す前案の方が實行容易であるとする意見が漸次有力化して來たわけで、調査局の意向も大體贊成なので、この種改革案が今後有力化すべく廣田首相の改革具體化工作に如何なる作用を及ぼすか極めて興味ある問題である

スタンプ圖案懸賞募集

一、應募規定　美濃半裁を以て限度とす色彩を含まずゐげたのマーク及三中井の文字を押入し新京の三中井として最も相應しいもの

一、締切　十月末日

一、發表　十一月十日

一、賞金　一等　參拾圓　二等　拾圓　參等　五圓　等外佳作　五名　一圓宛

一、審査　十一月十日左記審査員に依り審査し等級を決定す

新京商工會議所　尾藤正義
大興公司　米良晃一
大阪商船　阪井昭一
新京日日新聞社　十河榮忠

一、出品作品は一切返却せず

一、作品は十一月十一、十二、十三日三日間三中井五階にて展覽會開催

一、作品は三中井スタンプ圖案懸賞係宛御持參のこと

主催　三中井新京支店
後援　新京日日新聞社

商況欄　(十月二十一日後場)

海外經濟電報

●上海標金　前引　一一六、九〇

●上海爲替
日本向　第一回　賣 一〇三、二〇〇　買 一〇三、二五〇　第二回　賣 ‖　買 ‖
倫敦向　第一回　賣 一志三片一六分九　買 一志三片二分一　第二回　賣 ‖　買 ‖
紐育向　第一回　賣 二九弗一六分九　買 二九弗二分一　第二回　賣 ‖　買 ‖

●大連爲替
上海向　一〇三、二五
煙台向

株式相場

▲大連株式(短期)

銘柄	寄	引
五品	一三、一〇	一三、一〇
豆新	一〇、二〇	一〇、二〇
錢鈔	一七、五〇	一、五〇
東新	一三五、二〇	一三五、二〇

▲奉天一株式(短期)

銘柄	寄	引
滿鐵新	六三、三〇	六三、三〇
日產新	三九、四〇	三九、四〇
鐘紡新	八二、九〇	八二、七〇
奉天一株	一八六、八〇	一八六、三〇
滿取	一二、八〇	―
東新	一三五、四〇	一三五、三〇
大新	四〇、六〇	―
鐘新	八二、八〇	八二、六〇
日品	一八六、七〇	―
五新	一〇、七〇	―
豆新	三九、七〇	―
二甲	一〇、七〇	―
電拓	二四、七〇	―
東興	三六、六〇	―
滿毛	三三、八〇	―
滿先	三三、〇〇	―
優雷	一七、九〇	―

手形交換高(二十日)

金票　三二枚　六六、〇一五、四〇一
鈔票　一
國幣　二〇〇枚　五五七、九〇四、一五

鮮魚小賣相場　最に付低(廿一日)

品名	最高	百匁
活鯛	一五六	六〇
氷鯛	四八	⋮
小鯛	七八	五四
連子鯛	四八	⋮
チヌ鯛	五四	四八
アマ鯛	三七	三〇
イセエビ	七二	四八
車エビ	七〇	五二
ブリ	二九	一九
ヒラス	三〇	二三
マナ	五六	二四
鮭	三〇	二四
サハラ	二二	一八
スズキ	一八	一〇
赤ムツ	⋮	⋮
ニベ	一六	一四
サバ	一八	一四
アヂ	一四	八
メバル	⋮	⋮
ヒラメ	一九	一六
コノシロ	一九	一一
キス	五五	三五
タコ	二八	一八
水蛸	一六	一四
カニ	一五	一〇
甲イカ	三六	一九
アナゴ	一八	一二
アワビ	六〇	五四
シジミ	一〇	⋮
ハマグリ	一〇	⋮
ブリ	五〇	三〇
サワラ	四五	三五

奉天省公署の中等學校統制案大綱

農村指導者の養成へ

一縣一校、農科中學校主義

【奉天國通】奉天省公署ではかねてより省下各縣中等學校の改編乃至統制合理化に關し文教部の學制草案を基礎に種々研究を進めて來たが、今回案の大綱を決定したので近く中央に提示指示を仰ぐことゝなつた、今回の中等學校統制にあたつて先づ男子中等學校の統制を主眼とし、その要點は

一、刻下の奉天省內の情勢に鑑み中等學校は都會地を除くほか原則としてこれを實科中學校（主として農科中學校）となし、將來農村の指導者たるべき人物を養成する

一、學校の濫立を防ぎ併せて教育の徹底、學校經營の合理化を圖る見地から一縣一校を原則とする

等である、一方教育方針としては農村指導の三大要綱たる農民道の作興、農村の共同組織化、經營の合理化を根本義とし農業立國たる滿洲國の將來を背負つて立つべき大國民をつくらんとするもので各方面から注目されてゐる

愈よ結成ちかき 吉林省青年團

＝組織內容成る＝

【吉林國通】青年團組成による國內青年層の完全なる把握は國民總動員其他治安經濟思想普及等各般に亙り最も重要視されるところで、吉林省においても保甲制度の擴充街村制度の施行に當り地方青年團の結成は緊急缺くべからざるものなりとの見解を抱き目下各縣に對し地方の特殊事情に即した結成條件の調査報告方を命じたが、現在省の抱懷してゐる青年團組織の內容を聞くに大體縣青年團と保甲青年團とに分ち縣青年團本部を各縣市旗の公署內に置き團長には縣長副團長には縣參事官が當り保甲青年團は本部を保甲事務所內に設け團長には保長、副團長には各警察官其他を當てる筈である

孫財政部大臣一行の在承日程

【承德國通】孫財政部大臣は管下行政視察のため廿三日午後七時五分着列車で錦州を經て來承することゝなつたが、大臣一行は六日間承德滯在後赤峰および古北口を視察し、廿九日午前九時卅分發列車で離承山海關に向ふ筈、在承日程左の如し

廿四日 承德神社參拜後在承日滿各機關歷訪
廿五日 ラマ廟、離宮、博物館、文廟を視察
廿六日 熱河專賣署、承德金融合作社、中銀承德支行、稅關、稅捐局、稅務監督署を視察後大臣の招宴に臨む
廿七日 飛行機にて赤峰に赴き同地視察後同日歸承
廿八日 自動車にて古北口に赴き同地視察後歸承
廿九日 午前九時卅分發列車にて離承

〔寫眞〕既報、河村部隊長の長女さかえ孃は女學生皇軍慰問團に加つて來齊したが寫眞は久しぶりに對面の左より河村將軍、さかえ孃

九州匪全滅 盤石縣治安隊の殊勳

【吉林國通】去る十七日以來盤石縣朝陽山一帶を掃討中の盤石縣治安隊藤井中尉以下〇〇名は日本憲兵隊長以下〇名および領警々察官〇名と共に行動中、十八日午前三時半頃朝陽山北方約七粁の快當溝において匪首九州の率ゐる十一名と遭遇、激戰三十分にしてこれを全滅せしめ、一名も殘さず斃した本戰鬪において我方は一名の死傷者もなく小銃八、拳銃二、彈藥四百二十八發を鹵獲して凱歌を擧げた

青崗縣模範農民 日本視察

【ハルビン支局】青崗縣公署では協和會青崗支部と連絡し會員中農村中堅人物を選び、日本文化都市の施設、商工業の狀態、農村自治視察のため日本見學團を組織した、一行二十二名は田中副參事官を團長とし、本月二十五日青崗發朝鮮經由、北九州、大阪を中心とする新日本の心臟部、東京方面を視察し、十一月二十二日歸崗の預定である

露商の更生へ

ハ市兩商議協議し 邦品の直接取引を促進せん

【ハルビン支局】北鐵接收後必然的に當地露人の經濟勢力は總退却の一途を辿りつゝあるがかねて此が更生策に關しては各關係機關に於て愼重考慮中の處その更生策第一歩として當地日本人商工會議所露人商工會議所が主となり市公署實業科商品陳列館斡旋の下に二十二日午後二時から日本商工會議所に於て愛知、大阪靜岡等各府縣出張所員と一堂に會し懇談會を開き從來露人の邦商との取引は一流商店を除いては殆ど中間仕人であつたため此の機を利用して日本生產地との直接取引方の促進を計る事となつた

丸澤滿鐵中央試驗所長 きのふ着任

【大連國通】新任中央試驗所長工學博士丸澤常哉氏は二十一日朝入港の扶桑丸で着任したが上陸と共に直ちに星ケ浦總裁邸に松岡總裁を訪問着任の挨拶を述べた、丸澤博士は語る

阪大の方も大事だが松岡總裁が切に望まれるので承諾したやうな次第だ、これから滿洲の資源開發に本腰で働くつもりだ、大學の方は來年三月手を切るやうになつてゐる

讀者の領分

投稿歡迎

乘用馬車組合當事者へ

憤慨生

この頃馬車に乘つて癪にさはるのはあの馭者台のうしろにある廣告だ、ひどいのになると酒よし、女よし、味よしなんてのが貼つてある、どてかの修學旅行團の學生が合唱して笑つてゐるを見聞して苦々しく思つた、だいたいあれは馭者と乘客と賃錢問題で紛議の起らぬやう、區劃表を貼り一區何錢といふことが明瞭にわかるやうに拵らへた筈だつたが、その區劃表たるや顯微鏡でも用ひないことには判然せず、謂はゞ申譯的に貼りつけてある感があり、區劃表は表面きで、廣告取りの一策であつたと斷じても當事者に辯解の辭はあるまい區劃表は風雨に晒され不明瞭がます／＼不明瞭になつてゐるにも不拘廣告欄へはセロハンをかぶせて保護してあるのを見受けた主たる區劃表より從たる廣告を如何に重要視してゐるか、馬車組合當事者の心理がうかゞへる、眞に賃錢問題紛爭防止のためならば、須くあの全面にもつと區劃賃錢のわかるものを貼つて貰ひたい

日滿・愛の旋風……

"戀の甘酒醉へばかなしや"

不良留學生と日本ムスメ狂亂の段

【齊々哈爾國通】國境を越えた戀の美酒に醉ひ痺れはる／＼尋ねて來て見れば愛してゐた男には妻子があつた、この涙のヒロインは靜岡縣加茂町の田原愛子さん（二四）で、昨年十一月頃東京市本鄉區の女子高等商業學校在學中小石川區大塚の下宿で同宿の滿洲國第四次教育留學生として當時文理科大學に通つてゐた拜泉縣人張錫光氏（二九）と語學が取持つ緣ではしなくも愛の絆に結ばれ、本年三月愛子さんが本科第二部を卒業後も同棲を續けてゐたが、男は八月廿七日留學期限滿了とゝもに「きつと呼びよせるから」といふ固い約束で歸國し、當地の女子師範學校に教鞭をとる身となつた、たゞ一筋に男を想ひつめその言を信じた同女は無斷で實家を家出し、去る十五日來齊したところ男はづうづうしくも妻と子供三人を隱して齊々哈爾ホテルに夫婦氣どりで愛の巢をかまへてゐたのを愛子さんの實家からの捜査願ひから十九日領警署員に發見され目下同署に保護されてゐる、取調によつて男に妻子のあることを知つた愛子さんは狂氣のやうに泣き叫びつゝも「戀しいあのひとゝ別れるくらいなら死にます」と係官をてこずらしてゐる、領警署では廿日午前親許に照會を發し返電のあり次第本國に送還することゝなつた、男は勿論十五日附で辭職願を提出してゐる

平梅線愛路週間 十一月五日より施行

【吉林國通】去る一日吉鐵へ引繼をなしたる平梅線は簡單なる發會式を行つたのみにて本格的鐵路愛護運動が施行されず、これが徹底に遺憾となしてゐる現狀であるが吉鐵では來る十一月五日より十一日迄一週間にわたり同線全愛護區九ケ所にわたる愛護村長會議を皮切りに愛路思想普及游行大會、愛路村現勢調査、愛路村境界標設置、巡回映畫功勞者表彰、少年隊演練、施藥箱設置など大々的愛路週間を行ひ、鐵路の守りを固めることゝなつた

國軍に慰問金贈る 王道の光浴び

蘇生の農民が感謝の餘り

【奉天國通】滿洲國軍の晝夜をわかたぬ奮鬪にいたく感激した農民が苦しい內から出しあつた金を軍慰問金として送つたといふ討匪行に咲く麗はしい一美談がある、所は西豐縣一帶の農民曾つては匪賊の根據地として荒し盡くされ塗炭の苦しみをなめてゐたが今や軍隊の活躍により治安は全く確保され農民は等しく王道樂土の恩惠に浴することになつたので軍隊に對し感謝の意を表するため縣民擧つて苦しい中から醵金した百二十四圓を縣公署の手を經て靖安軍司令部に增り將兵一同を慰めてもらひたいと申出た、この縣民のやさしい心情に感激した軍司令部では早速分配の手續を取ることゝなつたが縣民が自發的に慰問金を集めて軍隊を慰めたことは滿洲でも最初のことであり各方面の賞讚の的となつてゐる

國婦哈爾濱支部 けふ衛戍病院慰問

【ハルビン支局】國防婦女會哈爾濱支部は本年六月結成以來、各方面にわたつて、活動中であるが、けふ二十二日午後二時、支部長郭第四軍管區司令官夫人以下分會長十五名は當地の衛戍病院に第一戰の犠牲者を慰問、郭支部長慰問の辭を述べついで、慰問袋記念品を贈呈することになつてゐる

鐵道總局を見る（下）

◎＝さ＝◎ て鐵道總局は將來如何に運營され又運營されねばならないか、この問題を決定する前に國線經營の現狀を一應檢討しなければならぬ社線と國線の異る本質とは社線は純然たる株式會社經營の營利鐵道であり、國線は字の如く經營を委託されたる國有鐵道である、從つて國有鐵道はある場合には採算を無視し國策的に經營されねばならぬことがあり得る、丁度と昭和八年以來の國線の經營はあり得る所の非採算的經營を餘儀なくされてゐると見るべきであらう

×

即ち滿洲に於ける國內情勢國際情勢は國線經營の採算化を阻むでゐるかに見へる、この點露骨に詳しく說明し兼ねるが、要するに今の國線經營は過渡的に非常道的なものであるされ ばこそ收入一〇〇を擧げるのに八四乃至八六％の經費を支出してゐるとの非難も起るのであつて、この非難を沈默して甘受してゐる當事者のために一脈同情の念禁じ得ぬものがある、しからば國線經營は何時になつたら常道化するか、これを豫言することは何時になつたら滿洲を中心とする國際關係は常道化するかといふことを豫言すると同樣に極めて困難な問題であるが、大村總局長は國線の經費は兩三年を出でずして收入一〇〇に對する七五乃至七〇％にセーヴし得ることを確言した、そしてこれを敷衍して次の如く述べた

「滿洲における重工業は昭和製鋼所の第三次增產計劃をはじめ滿炭の五ケ年一千萬噸出炭計劃等擴張の一途を辿つてゐるのであるが、假りに製鋼所の銑百萬噸を增產する場合二百萬噸の石炭が必要になるし、滿炭が一千萬噸の石炭を出す場合噸當りの運賃四圓とみて直ちに鐵道は四千萬圓の收入增加となる、これは沿線の產業を開發して二百萬噸の特產を運ぶよりも遙かに有利な條件といはねばならぬ以上の如き滿洲の情勢よりすれば國線の經營はこゝ三四年の苦難の時代を切りぬければこゝに前ま途洋々たるもので勿論五分九厘の鐵道借款利息の如きは遲滯なく支拂ふことが出來やう」

以上總局長の言を詳細に吟味すれば多くの疑問は殘されるのであるが、一般的にみて數年後における國線經營が樂觀すべき狀態に至るであらうことは素人眼にも判るのである

◎＝總＝◎ 局における社線經營國線經營は一人の頭によつて爲されたことは上述の通りであるしからば今後の路線改良は如何に遂行されるか、この問題は一見平凡にみえて實は極めて重要な問題である、貨車線又は機關車の貨借車の乘入れなどの問題の如きは合理的にスムースに行はれるであらうことは疑ひない、しかし年々二千萬圓乃至三千萬圓の事業費（車輛新造費を含む）のほか特別事業資金によつて行はれるレール取換へ等の大事業を行ふ社線とキロ程において約六十キロの差である國線が、事業費において大差のない三千萬圓乃至三千五百萬圓の金しかかけてゐないといふことは輸送量の差を考慮に入れても多少是正されなければならぬのではないかと思はれるのである、この問題に關し總局長は

社線の改良は今後大體原則的に利益金、社內保留金によつて行ひ、特別資金は國線の改良に使用したい

とその方針を表明した

今度鐵道總局を訪問して切實に感じたことは全身的に迫る實力を持つもの、迫力であつた總局は開設日なほ淺く形態の整はぬところも多く、組織だつて批判するわけにも行かないが遠からず軌道に乘るだらう

われわれはこの絕大な力を持つものが組織的な動きをはじめた後のその動向には關心の眼を常に向けざるを得ないのである（完）

壺蘆島築港 定礎式を擧行

【錦州國通】壺蘆島築港は二千萬圓五ケ年計畫をもつて鐵道總局が建設を開始することゝなり來る廿六日午前十一時から築港用地內で定礎式を擧行することゝなつた

婦人

秋果　圭月

インチキ醫の氾濫 特に性病と婦人病に多い 御用心が肝要です

醫師の資格を何も持つてゐない所謂僞醫者の開業は最近非常に多く、これらの中にはその筋の取締りの眼をかすめてインチキな療法を患者に施し、法外な治療費を貪つてゐるものがあるが、こんな僞醫者にかゝつたが最後病氣の治らないのは勿論として生命のあるのを不思議としなければならない。

ところが立派に醫師の資格をもつてゐるもので、インチキ

（非醫者）が跣足で逃げ出すやうな治療法をやるもののあることもしば〳〵聞くところだ。お醫者の間で一番インチキの横行するのは性病と婦人病だ。インチキだと分つても病氣の性質上大抵泣き寢入りする。この弱點をねらつてとくにこの二つはインチキが多い。性病の某醫師はその病氣に對する專門の治療法は一つもしないで十人が十人の患者に對し、本人の血液をとり、そいつをお尻へブスリ注射する。この一回の料金二十圓、六回で全治すると稱してるが、もちろん治るはずがない。理學的診療法は光線、電氣を利用する

（治療法）で、その効果についてはつとに知られてゐるが、或る一部ではこれを惡用して隨分インチキな事をやつてゐるものもあるやうだ、ある醫師はトルコ風呂を使つて熱氣療法をやる、まづ患者は裸になる、すると看護婦が體温計を一本貸してくれるからこれを口にくはへて寢台に寢そべるそして體温計が四〇度になると醫師先生から出てよろしいと命令がある。これで一回性病でも婦人病でも、神經痛でも、ロイマチスでも何んでも兎に角これで治るといふのである。熱氣浴といふことは別としてそのやり方はナンセンスだ、しかし患者はナンセンスだとは思はない、ひどいのは馬糞の搾汁をのませる醫師で、某大學のスキー選手はこいつを一升のませられたさうである。かうなると飲ませるやつよりも飲むやつの方がナンセンスだ

（婦人科）方面では避姙や人工姙娠等にインチキが多いやうだ。小兒科の方面では一部の惡德醫消化不良でもなんでもない場合、または輕い消化不良の場合用ひなくともいゝ特殊な緩下劑たとへば硫酸マグネシウームなどを連續的に當へて症狀を起し强ひて入院させたりする手だまたヂフテリアの血淸注射は細菌檢査を確實にし適應量を注射するこの場合一定量を二回に分割注射する方が効果確實だとされてある、なほそれでも不安の場合あと二、三回注射するところが醫師によると三十回以上も連續注射する。かやうに過量に繼續注射はジンマシン

（關節炎）全身浮腫等を來し、場合によれば生命も危い、そのため中途で反應をみる必要がある。それがないとすればその注射液は怪しい。さういつた例は各科を通じてよく聞かされる。ではこれに對する適切な方法は？信頼する醫師から醫師への紹介か、學問的に研究してる病院などで診療を受ける外はない。

レヴューの歌姫はなぜ美しい？ 剃毛は美容第一課

近ごろの若い皆さまの情熱の對照であるレヴューの歌姫たちが、何ぜあんなに美しく見えるのかご存じでせうか、あれは何んでもない彼女らの頬やのむだ毛がキレイに剃られてあることです、どんなにそれが爲にすつきりと垢ぬけて見えることでせう。

（顔足）昔の人は女が顔をあたると男のやうに髯が濃くなるといつて大變嫌つてゐましたが今日でもまだ多くのご婦人は顔剃りを嫌つていらつしやるやうですが、私自身の經驗からしても、また多くの同性の方々のお話を承りましても、顔剃の後は皮膚がいかにも滑らかになり、心持ちもせい〳〵となり、勿論白粉ののりも大變よいものです。ところが十日たち、二週間立つと、そろそろ顔のあちこちにニキビのやうな血疹がふえてまいります、でまた床屋にゆきますと、これが治るのですが、それは何故でせうか。

私は一皮膚科醫として考へるのですが、それは剃るといふ機械的の操作によつて、皮膚にある皮脂腺や毛囊の口の上をそぐために皮脂の分泌が適當に行はれますが、幾日かの後には再びそれらの乳がふさがる結果血疹が出來てくるのだと思ひます。かやうな意味から皮膚の清淨—顔の美容といふ事柄のうちには

（剃毛）は大切な役目を果すものと信じます。で男子が毎朝忠實に剃刀を使ふやうに、お孃さん方も二十日に一回—少くとも一月に一回位はむだ毛を剃つて欲しいものと思ひます。殊に女學校を出てこれからお洒落をはじめようとなさる方に、剃毛は欠くことの出來ない第一課であります。

昔の人の心配したやうに、婦人の毛は、顔剃りによつて決して濃くなるものではなく、稀にそうした方がありましても、今日では電氣分解術が行はれてゐて、脱毛劑のやうに肌を荒らしたり却つて濃くすることなく、また（出血）や何らの副作用もなく、たゞ若干の忍耐だけで一生濃くなりすぎた毛を脱毛させることも可能であります。（東京女子醫專皮膚科山本峰子女史談）

お料理獻立

鯖の芋酢和へ

秋鯖とおいもと今出盛りのものを合せまして結構なお惣菜が出來ますから拵らへて見ませう、一寸目先きが變つて美味しうございます

【材料】（五人前）
鯖　百目位のもの一尾
さつまいも　五十匁
さりん
砂糖
鹽
酢　少々宛
調味料

鯖を三枚に卸し、鹽をあてて燒き身をむしり、茹でたさつまいもと酢、水、砂糖、鹽、調味料を合せて芋酢を拵らへて和へます

今日の話題

△今夜は鞍馬の火祭で名高い京都市外鞍馬山由岐神社の大松明神事が行はれます。

△京都市の官幣大社平安神宮の豪華な時代祭は今日です。

△長崎出島のオランダ屋敷に對して漸くオランダ人の出島外遊歩を許してをりますのが「長崎叢書」に安政二年の十月二十二日と見えてゐます。

△德川幕府にはじめて山陵奉行といふ新職の置かれましたのが文久二年の同じ日。

△パラシュート最初の實驗にフランス人ガルネリンが飛び降りて成功しましたのが西暦一七九七年の十月二十二日でした。

睡れぬからとて 無暗に催眠劑を使ふのは危險

（こ）の頃催眠劑を常用に使ふ人がひどく多くなりましたが、これは大變考ふべき事です催眠劑を用ひつけると習慣となつて用ひなければどうしても安眠が出來ない樣になります、ところが大多數の催眠劑は、飲み續けるといつとなく働きが弱つてくるので、自然量を增さねばならなくなる遂には色々の副作用や、アルコール慢性中毒の場合の樣に身體にいろんな故障を起して來ます。だから催眠劑を用ひる場合にはどんな風に使ふと一番利目があり、また副作用や習慣作用を豫防する事が出來るか、一通り心得ておく必要があります、吾々が用ひる各種の催眠劑はそれ〴〵化學構造が異つてをり、また藥理的の上からも一つ一つ藥の働く役目が異つてゐます。だから催眠劑を最も効目ある樣に使ふには各種の催眠劑を色色に使ひ分けることが肝要で、それには、或は系列の違つたものを交互に用ひたり或は二種又はそれ以上を適當に混ぜて使ふがよい、さうすれば副作用も減り、慢性中毒に陷る危險が大いに輕くなります。

（便）宜上化學構造上からみた一般催眠劑の分類を記載すると

（1）造鹽素含有のもの（イ）抱水クロラール系及び（ロ）造鹽素（ブローム）含有のアミン系、（例へばアダリン、ブロムラール、カルモチン、ブリバリン等）（2）ズルフオナール系、（3）アルデヒード及びケトン系（例へばパラアルデヒード）（4）造鹽素を含むウレタン系（例へばヴオルンタール等）（5）バルビツール酸系（例へばヴエロナール、メデナール、ルミナール、ヂアール等がありますが、何にしても一番危險なことは、素人が自分勝手にいゝ加減に取捨することですから、若し催眠劑を用ひたいと思ふ方はとにかく一應は醫師に御相談なさらなければいけません。

ラヂオ

けふの番組

（M・T・C・Y 新京放送局）廿二日（木曜日）

◎朝◎
六・〇〇　建國體操
六・二〇　ラヂオ體操（東京）
六・四〇　中等滿洲語講座　講師　秩父固太郎（大連）
七・〇〇　中等日本語講座（奉天）　講師　近藤喜助
七・二〇　氣象通報（大連）　引續き　朝の音樂（大連）
八・三〇　經濟市況（東京）
九・〇〇　早晨演奏
九・二〇　料理獻立（哈爾濱）
九・四〇　經濟市況（大連）
一〇・〇〇　家庭講座（奉天）　遺傳の話　滿洲醫大精神病學教授　大成潔
一〇・二三　家庭メモ（大連）
一〇・三五　經濟市況（東京）
一〇・四〇　經濟市況（東京）
一〇・五九　時報（東京）
一一・四〇　ニュース（東京・新京）

◎晝◎
〇・〇一　經濟市況（大連・新京）
〇・二〇　晝の演藝（レコード）
〇・四〇　建國體操
一・〇〇　白天演藝　淸唱　空城計　馬前潑水　老生　金花　胡琴　何競武
一・二〇　ニュース（滿語）
一・三〇　成人講座（哈爾濱）　小學校與家庭（二）　建設兩級小學校長　王廷濱
一・五〇　下午演奏（大連）
二・〇〇　經濟市況　引續き　日用品値段（滿語）
二・五〇　經濟市況（東京）
三・〇〇　ニュース（東京・新京）
三・三〇　經濟市況（大連・新京）
四・三〇　ニュース・演藝
四・五〇　ニュース（鮮語）　ニュース（英語）
五・〇〇　子供の時間（東京）　コドモ日本史（十）　德川家康　東京コドモグループ
五・二〇　コドモの新聞（東京）　村岡花子
五・二五　氣象通報・番組豫告
六・〇〇　ニュース（東京）

◎夜◎
六・二〇　今晩の番組・官廳公示
六・二五　政府公報（滿語）
大連放送局一キロ改裝新局舍落成記念特輯（第二日）
六・三〇　謠曲（大連）　菊慈童　泉泰一郎
六・四〇　謠曲ばやし（大連）　加茂　謠　片桐敏博　はやし　森川莊吉
七・〇〇　輕音樂（大連）　ナンリ・ハツト・テツパース・ペロケ・オーケストラ　指揮　南里文雄
一、ア・レイーンボウ・フイールド・ウイル・ミユジツク
二、寶島にて
三、汝は私の幸運の星よ
四、南京豆賣り娘
五、黒いひとみ
六、プツデング・マイ・エツグス・イン・ワン・バスケツト
七、ダイナ
七・二五　ラヂオドラマ（大連）　炭坑の中　リチヤード・ヒユーズ原作　大連藝術座　演出　糸山貞家
七・五五　浪花節連夜三題（第三夜）（東京）　巖窟王（第六回）　アレキサンダー・デユーマ原作　黒岩涙香譯　本田哲脚色　鼈甲齊虎一丸
八・三〇　時報・ニュース　引續き　ニュース（東京）
八・四五　ニュース・經濟市況　氣象通報・番組豫告（滿語）
九・〇〇　舊劇　協和國劇社票友　曹福升仙
一〇・〇〇　北滿の時間（哈爾濱）

鼈甲齊虎一丸さんの 巖窟王 第六回

浪花節連夜三題（第三夜）　後七・五五　東京より

巴丸の一等運轉手團友太郎は許婚お露との結婚式當日友太郎の出世をねたむ段倉巖造の捏造した密告狀によつて檢事局に拘引され、偶々取調べに當つた蛭峰檢事の父に宛てたナポレオン黨からの手紙を所持してゐたので檢事は友太郎の無實のことは判つたが己の身に疑のかかるを懼れ、他言せねば釋放するといつてこの書狀を火中にした友太郎は許されるものとばかり思つてゐると、聞くだに恐ろしいシヤトオ・デイフの陽の目も見られぬ暗牢に投ぜられて了つた幾年か過ぎ今は死を覺悟したとき不圖かすかな音を壁の外に聞き、兼て牢番の話に聞く伊太利の粱谷了念ではないかと考へ、苦心の末牢に穴を明け初めて又幾年漸く會つてみると了然の正しい嚴かさに强く肺腑を衝かれたそして暗牢に投ぜられた理由も判り、正義の爲に脱獄すべく愈よ決行といふ間際に、了然は遺傳のてんかんの發作が起つた了然を介抱する友太郎の暗牢の生活が再び續いたが、こゝに友太郎の人物を見拔いた了然は親子の契りを結び、モンテクリスト島の岩蔭深く匿してある巨萬の財寶のことを打明けやがて襲つた三度目の發作にあへなくなつた、死骸を袋に入れて海中に投ずる慣例を知り、涙を呑んで了然の身代りに袋に入つた、そして翌日斷崖から千仭の海に投ぜられたが水に沒するや否やナイフで袋を割いて脱出し、ブラニエルの燈明臺を目標にして泳ぐのだつた

＝復讐の後日の卷は次の機會に＝脱獄篇の終り

新刊

婦人倶樂部（十一月號）

◇婦人倶樂部十一月號は別册附錄に「一萬五千語くづし方手本」をつけた特大號である。筆者は小學校の習字手本の筆者高塚竹堂氏である。

◇座談會が三つある中「家持上手な大阪婦人が家庭經濟の秘訣を語る」といふのがある東京や京都の婦人乃至は名古屋の婦人必しも大阪婦人に劣るといふわけではあるまいがこの記事には成程と思はせられる幾くだりかゞある、それを大阪婦人の特色とのみには考へずに一般婦人の參考としたいものである。

◇「產科醫と產婆さんの座談會」これは姙娠中の婦人にも、姙娠前の婦人にもよい知識である、外に「人氣花形の内幕を語る映畫界消息通の座談會」

◇「職業婦人が一千圓貯める迄」「女手で年收六千圓埼玉縣のアンゴラ兎村を訪ねて」—かうした儲話の一方には「寶塚の名花久美亭子物語」があり美容記事に「ケラーマン式整容體操」の紹介など新らしいところを見せてゐる。

◇お料理和洋服仕立方醫療記事—其の他家庭に關するあらゆるものに蒐集これ努めた盛澤山ぶり、どこまでも婦人倶樂部式豪華さである。

キング（臨時增刊號）

◇雜誌キングがこの夏、增刊を出したところ、豫想以上の大好評で、再版三版…と增刷相次いだが、間に合ひかねた程である。

◇その後、讀物專門のからした增刊の要求が猛烈殺到してとう〳〵秋の增刊號へと往き着いてしまつた。

◇しかし出來上つたものを見ると、夏にも優る威容だ。七百四十頁といふ途方もない大册、口繪だけでも六十四頁といふ豪華ぶりである。

◇作家の顔觸れを讀上げると菊池、中村、細田、竹田、佐々木、長谷川、加藤、三上といつた大家揃ひのところへ海音寺、鷲尾、原巖、野村、下村、益田、橋爪あたりの氣鋭組も加はる。

◇特に、子母澤寛、片岡鐵兵、村上浪六のトリオで長編讀切陣を形成してゐるのもよい思ひつきである。

◇これに落語、漫談、講談がそれ〴〵錦上花を添へてゐるのであり、興味と慰安にはどの角度から見てもこれ以上のものはなからうと思はれる

雄辯（十一月號）

◇雜誌「雄辯」十一月號に最も大きな精彩を放つてゐるものは中野正剛氏の「東洋大變革の渦」なる一大論策であらう。氏が得意の東方經綸を政治的に論じた果敢な態度は流石に氏ならではの感を深からせしめるものがある。

◇これに續いて論陣の雄は「農村經濟更生運動の再吟味」早大教授北澤新次郎。人物論ではあるが伊藤金次郎氏の「外地三長官を語る」などがあげられる。

◇將棋界の明星萩原八段の苦闘物語「吉本興行女主人奮闘傳」杉安邦もその人物と共に興行界、將棋界の現勢も窺へる重寶記事だ。

現代（十一月號）

◇「現代」十一月號の卷頭に「座談會」「秋の夜詩興を語る」といふのがある、吉田絃二郎、荻原井泉水、宮城道雄、中川一政といふ詩情豐かな人々の集ひであるが、この顔觸れから來る內容の豫想通りこの記事はコツのある記事となつてゐる

◇「彫塑界の巨匠朝倉文夫氏に聽く」「オリムピツクマラソンコーチとして…佐藤秀三郎氏其他

◇特輯の「こゝに苦心あり、商賣の奧の手」「最新科學の驚異」—同名異人混線錄—にも、夫々に興味と感激があり時代への鋭い感覺が窺へる。

◇「サラリーマンはどうすれば金が溜るか」あまりハツキリすぎてはゐるが、サラリーマンにはどうしても見逃せない記事である。

◇小笠原長生子の「野性の英雄淸水の次郎長」に見る興味も一寸手放せないものだ、新進花形短篇傑作選の顔觸れに丹羽文雄、海野十三、海音寺潮五郎、長田恒雄の四氏を並べ得たのは成功だつた。

日の出（十一月號）

卷頭を飾る「思はず頭の下つた話」は、兒玉秀雄、吉川英治、櫻井忠溫の教訓的な中にも興味深い特輯。前田鐵道大臣の「意志の人を鍛へよ」は特に青年必讀の修養記事、橋八郎の成功美談「防毒マスク發明物語」「空の將軍德川好敏」なぞ今日のニユースを擱んだ好個の讀物と云ふことが出來やう。

◇評判の座談會には「新聞と映畫の寫眞班冒險座談會」と「未婚スターの結婚座談會」がある。一分一秒を爭ふ物凄いニユース戰の眞唯中にあつて命を的にした肉彈戰の活躍名士を寫すカメラマンの變裝苦心談など、流石に寫眞班座談會ならではの冒險、珍談に埋められてゐる。桑野といひ高杉といひ、又山路、市川、堤など、みな人氣の絶頂にたつ各社代表の人氣女優であるが、この美人女優達の僞らざる男性觀—理想の夫は、結婚はと遠慮なくブチまけた「未婚スターの座談會」は求婚の男性まづ再讀玩味といふところ映畫ではお馴染の鶴見退助「日本最初の國際映畫物語」は封切前既に多大の期待を以つて迎へられてゐる新しき土の血の滲むやうな苦心やゴシツプが紹介されてゐる。

新掲載小説では岡田三郎の「母の花環」横溝正史の「夜光蟲」小島政二郎の「形見の手袖」土師淸二の「煩惱殺陣」讀切の添田ざつき「源八夜淺唄」鷹羽哲二の實話「血を賣る女」がある愈よ好評の「變化如來」「笑ふビル街」「新編忠臣藏」と並んで近來その比を見ない豪華さである

出生

▲本籍鹿兒島縣現住所市内永樂町三丁目二十八丸尾望月氏長男保さん十三日出生

▲本籍岩手縣現住所市内羽依町一丁目一四ノ四安宅務氏三男博次さん二十日出生

魯迅さんを憶ふ

大内隆雄

十九日の晝前のラヂオは魯迅さんの死を傳へた。だいぶん前から魯迅さんの病氣については報ぜられてゐたが最近ではかなり健康を回復し近く日本を訪ねるといふ計畫もあるといふことだつたが、つひに迎たなかつたのである

さきにバルビュッスが死にゴオルキーも死んだ。いままた魯迅さんの死を遙かに見送つて、魯迅さんとは曾つて上海生活時代に何度も會つたことのあるだけ、私は特別な氣持を持たざるを得ない。

こゝに詳しく魯迅さんの業績について語ることはやめやう。魯迅さんの人となりについて書くやうなこともすまいそれらはすでに多くの日本人が書き、報告してゐるところである。近くは山本實彥氏の「支那」に、また鹿地亘氏の上海からのレポルタアジュなどにもその人についての詳しい記述は見られた。その隨筆の幾つかは日本語に譯出され（中には魯迅氏自身によつて日本文で書かれ）良心的な讀者の胸を徊たずには置かぬやうな章句がそこには讀み取られた筈である。

魯迅さん——その人に會ふ前に、私は「原」などの雜誌でその人が中國の新しい文化のためにどのやうな仕事をしてゐるかを知つてゐた。その頃、その雜誌では「ロマン・ローラン特輯」などを出してゐたことを私は印象深く記憶してゐる。

「阿Q正傳」—その代表作のやうに言はれるこの小説はいま讀んでも興味深いものがある。一人の無智な農民が、革命といふ時代の暴風雨の中にどのやうに生きて行つたかが、つめたいほどの表現でそこに摘き出されてゐる主人公が最後に死にのぞむ場面などいかにもその國民性をあからさまにしてゐて感動的である

魯迅さんは最近は外國ののの紹介、飜譯といふ仕事につとめるとともに辛辣な隨筆雜文をもつてする時事批判を續けてゐた。その後のものは多くの場合、種々の匿名をもつて書かれ、後に數册の本にまとめられて世に出てゐる。老ひたるものが死んでゆくそれは決定的なことではあらう、しかし魯迅さんの場合、その人にかはるやうな新しい若いものはゐないのではないかと考へれば、寂寥の感は一層强からざるを得ぬのである

老ひそして遲れた國支那を救ふためには、先づ醫學を學ばねばならぬ、さう考へた若い日の彼は日本への留學にはじめ醫學を選んだのであつたしかし人間の生理について學ぶかはりに、やがて彼は人間社會について探究する作家となつたのであつた。そして中國の文化のためにいろいろの營養物を移植するといふ仕事を果すやうになつた。彼のその方面に於ける尨大な勞作は類ひ稀れな驚嘆すべきほどのものである。

忙しい仕事の合間に、急いでこれだけを書いた。彼の纖維を持つた、すこしばかり灰色がかつたしかも溫顏といふべき顏、そして殊にその羊のそれのやうなやさしい兩眼をはるかに回想しつゝ、一應この鉛筆を置く。（一〇、一九）

墜ちて行く（下）

岡良一

有難ふ、かほるちやん、でも妾もう之れでいゝと思ふつてるの、今更ら好きだ嫌いだと言つて見た所でどうなるつて譯ぢやなし、仕樣がないわたつた一晩の夢がこんなになるとも覺悟はして居たわ、あの瞬間そんな事迄考へた自分自身が考へれば考へる程分らなくなつちやうの、あんたが一生懸命まだ妾の樣なものゝ事考へて居てくれること有難いと思ふわ。

別段死んでも添いたいと思ふ程でもないんだけど、さうね、仕樣がないわ、もうズルズルベッタリよ。

あんな關係が一度ついたらもう後は言はれる儘になつて終つてあがきも何もとれたもんぢやないわ、それや、あんたやマダムが言ふ通りあれと一緒になつても矢張りそこで働きたい、だけど、それぢや妾の兄に引受けますと妾をあづかつたマダムの顏を餘りにも踏みつける事になるものね。

妾があれとあんな關係がついた翌日からマダムは妾達の關係を見拔いてしまつて居る樣な氣がして仕樣がなかつたわ、そしてそれとなく妾達の間を裂こうとして居る樣に思へると何かこう反撥と言ふか要求されゝばいくらマダムだつて今この場合を裂き止める事なんて出來ないだらうと言ふ樣な氣になつちやうは、其の儘言ふなりに成つて來たのよ。

そりや一人寢て靜かに考へた時など、ほぞを噛む樣な自責にせめ立てられた事も何度か有つたわ、そして考れば考へる程段々そこに居り難くゝなつちやつたの、それにねまだ男と生活した事のないあんた達の間に隱し男の居る女がシヤーシヤーとして働くのはいゝ事ぢやないわ。

そんなのが傍に居ると、あんたゞつて、妾しも、と言ふ樣な氣にきつとなつちまうわ。

妾今日次の勤め口見付けて來たの、男と一緒に居るなんて事は言つてないのでその事は覺えて置いて頂戴ね、妾きつとあんた達のいゝ御手本になると思ふわ。そして妾があの男と別れてどんなになるか見て居て頂戴、どうせ妾の體を知りつくして終つたらあの男又何處かへ行つちまうわ

そりやマダムの言ふ通りよ、こんな關係にズルズルと引づられて行く男と女とはきつと何時か秋が來ると思ふわ、もう妾それも覺悟よ。

男なんてものは何でもないのに變な派手を振り廻しやしないものよ、そして人のものになつたからつて急によそよそしくなる程多情なのよ。

だけど之れが世の中だとよく分つたわ、女だつてそんなのたくさん有るんだものね、お互ひつこよ、妾あしたから新しい所へ出るわ、一言も挨拶もせず飛出したりして、マダム噴つてるでせう、だつて妾としちや、どうにも面を合してものが言へなかつたわ、どうせ落ち込む所迄落ちて行くと思ふの、よく見てゝねそして決してこんな道を踏まない樣にね、あんたに本當の世の中の明るい途を教へて吳れる人を捜すのよ、でもね、マダムはいゝ人だわ、必ずマダムだけには色々と相談對手になつてもらへる樣に明るくして置くのよ。

もう妾のことなんて心配しないで、どうせ仕樣がないわ

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

▲滿洲評論（十月十七日號）時評に「川越蔣會談と日支交渉の見透し」「滿洲國土地制度確立問題と地籍整理局」「西班牙内亂を繞る歐洲危機の新段階」の三篇、論文に小澤宏「滿洲國對外貿易の現在及び將來」があり尙ほ絲山貞家、藤川夏子兩氏による「大連藝術座第二回公演の成果」が收められてある、小山貞知「九一八事變を偲ぶ」は本號で完結した（大連市大廣場東拓ビル、滿洲評論社、十五錢）

▲モナミ十一月號 驟雨「句とその本質」荒木武雄「サルビヤの紅に」を卷頭に、古谷菊夫「成長」下村統水禮利記「ふたご」下村統造「潮」立川枳花「若き人々」西尾欽一「章道」その他の作品を集めてゐる、投書雜誌として淸新さを盛るものとして獨自の境致を行つてゐると言へやう（東京市京橋區銀座五ノ三千草書房二十五錢）

▲在滿朝鮮人通信（十四號）「鐵嶺集團農村訪問記」協和行人「朝鮮人の滿洲國國民意識」「福童さんの滿洲旅行記」「感激美談」等を收錄（奉天彌生町四五、興亞協會辨事處）

▲印度文化の大觀（野口米次郎氏講演）「…南方印度の都會は無論のこと、ボンベイでもカルカッタでも、樹木の街と云つてよい位、巨大な樹が林立して居る、盛り重なつて繁茂したその葉が、風がないのに微動して、月下でそれを見ると、光線よりもつと溫い柔和な雰圍氣に包まれ、自己の存在を幻化して互ひに私語を交して居るかに思はれる」そのやうな前置きで語られたこの講演は跣足で行く印度人について語り、森林を背景として生れたその文化について說いてゐる、更に靑年印度の動向、タゴール、ガンヂーの運動、宗敎について報告し小さい電氣のホヤが四圓もし、マッチ一つが四、五錢もする「印度に於ける英國の施政方針は所謂文化を獨占して貧乏人にまでその恩澤を與へようとしないように受取られた」ことを述べてゐる、菊判三十四頁（東京市麴町區丸ノ內一丁目六ノ一、啓明會、二十錢）

▲滿洲經濟情報（十月一日號）日滿實業協會第四回總會特輯とし祝辭、祝電、講演等を集めてゐる、その外、調査に「吉林市事情の概觀」資料三篇、時事四項を收錄（新京中央通十二、日滿實業協會滿洲支部、十五錢）

▲養蜂界（十月十日號）古山金七「養蜂の一年」「朝鮮平北の養蜂奬勵計畫」その他を揭載（愛知縣中島郡奧町旭町、養蜂界社、十五錢）

官場現形記（184）

李寶嘉作　大內隆雄譯

▍第十五回の十二▍

王長貴を引渡された捕吏は訊問を行つた。王は實際の話を答へざるを得なかつた。先づどんな風にして錢を偸んだかを始めから終まで一と通り話した。

王は總爺の伴當ではあつたが、今となつてはそんな事も何にもならなかつた。捕吏の頭は彼を泥棒として扱ふ。先づ自分で服を脫げと命じた。それから帽子を取らせ、鞋と靴下も取らせた。チャリンと音がして二圓何がしかの錢が地に落ちた。

捕吏は見て奇怪とし「貴樣どうしてまだ錢を持つてゐたのだ?」と訊ねた。

王は「親方、お許しを」と言ふ。捕吏は手を伸して一つ喰はせ「親方とは何だ、勝手な事を言ふな」と罵つた王は早速語調を改め「旦那樣——」と言つて、やつとをさまつた

捕吏は更に尋ねる「お前が總爺から盜んだ錢はもう總爺に搜し出されたといふのぢやないか、どうしてまだ持つてゐたのだ、これは何處から盜んだのだ?」

王は「これも總爺の金です」と答へた。

「お前一體いくら取つたのだ?」

「あの人から二十元取りまして、賭博の勘定に二元二角拂ひました、殘り十七元八角です。私は暇を貰つてから阿片館に行つて、勘定をし十五元を一と包みにしてポケットにしまひ、あとの二元八角を阿片の代に拂ひそれに棉馬掛を一枚買はうと思つてゐたのです、そこをみんなにつかまつて船に送り屆けられましたが、この二元幾らはまだ手許に持つてゐました。私は總爺の顏色を一眼見て、直ぐ靴下の中に匿したのです、それで搜し出されなかつたのでした。且那、實を言ふと總爺は私の母方の從兄に當るのです、だからその金を私が使つても泥棒などとは言へぬ理窟なんです向ふは昔貧乏した時の事を忘れてゐるのです、省城にゐて何も仕事がなく、あちらで借金をし、こちらで質に入れる物を借りし、私の母の服まで先生のために質に入れ、まだ出してゐない有樣です。今は總爺になつて、いい運勢に乘つてゐます、今度でも少からぬ金を儲けたでせう。福有ればともに享け、難有れば同じく當るといふのに、私がこれつぽちの金を使つたといつて泥棒扱ひにされてはやりきれません」

捕吏はそこまで聽くと、何か思ひ當る事があるやうに「總爺は何時から仕事に着いたのだ?」と訊ねた。

「今年の五月やつとありついたのです」

「その仕事は一年にどれだけになるのだ?お前は月幾ら貰つてゐるのだ?」

「私は食はせて貰ふだけで、金なんか幾らもありません、總爺にしたつてきまつた手當で兵隊の食糧をごまかすぐらゐで、ふだんはまだいいでせうが、今は戰時ですから、儲けるにしても知れたものでせう」

「そんな狀態なら、お前が盜むやうな金のあつたのだつてをかしいぢやないか?」

「それが私にもをかしいのです、以前にはつまらん仕事だと言つて文句を言つて居つたのに、こつちに來たら急に金が出來て來たのです、それも田舍を廻つてから出來たといふのなら掠奪して來たとも思へますが、それ以前からなのです」（つゞく）

新疆橫斷記、眞白きコスモス　本日休載

驛員の眼を潜る不正乘客の激增
計畫的犯行の一掃を期して
二十五日から取締週間實施

新京驛では最近入場券の濫用、學生および公務割引證の貸與、乘車券類の塗抹改變等計畫的な不正乘車及び貨物列車の潜乘などが著しく增加し殊にその犯行方法が極めて巧妙な實情に鑑みこれ等不正乘車者を一齊に取締り正當な旅客を保護するため來る二十五日から三十一日までの七日間不正乘車取締週間を實施、各係員擧げて右の目的に完璧を期することゝなつた、取締範圍は管内運行の旅客列車および貨物列車とし勵行および注意事項としては構内橫斷の禁止、ホーム立入者の取締、通路口の閉鎖、適當なる場所に監視員の配置、待合所内に於る乘客の整理、列車發着時の監視、改集札上の一般の注意事項以外特に無賃乘車證及び特別の制限ある乘車券類の使用の正否を確認すること、集札終了後便所其他に殘留者なきや調査すること、貨物列車便乘客に對しては適當の證明書を交附の上乘車せしめる、入場券所持者の動靜に注意する等のことであるがこれが嚴格な實施によつて今日まで驛並びに驛詰官憲を惱ました夥しい不正乘車犯は今後大いに減少するものと注目される

增税の對策に ビール業者 海外進出

【東京國通】ビール會社は今回の增税によつて深刻なる打擊を蒙むるが既に經營の合理化も限界に達してゐるのでコストの低下を企圖することは頗る難事とされてゐる、したがつて他に何等かの方策を考究せねばならぬがこの間一縷の望を囑されてゐるのは輸出增進に最善の努力を拂ふことである、すなはち既存の帝國ビール輸出組合を擴大强化し新市場を開拓することで、西アフリカ及び南米のごときは英國品に比し三割近くの廉價にあるため尠からず有望視されてゐる、英領植民地も進出の餘地なしとしないが、支那、香港、南洋方面は相當有望視されてゐるのでビール業者の新市場開拓は大いに注目されてゐる

故石川少將 告別式に 連侍從武官 御差遣

故石川隆吉少將の告別式は廿三日祝町の太子堂において執行されることゝなつたが畏くも皇帝陛下には廿二日午後二時、山吹町の故少將の自宅に勅使として連侍從武官を御差遣、幣帛を賜るとの御事である

和蘭汽船 ジャバ沖で難破

【スラバヤ廿日國通】オランダのマーツ汽船會社所有バンデルウイツク號（二、六三三噸）は二十日午後ジャバ島スラバヤ、セマラング沖を通航してゐる際難破、直ちにS・O・Sを發したのでオランダ飛行機七臺が直ちに救援に赴いたが、乘客並に乘組員二百一名の内歐洲人十四名、土人二十名は行方不明である、おそらく溺死したのではないかとみられる、遭難原因は未だ判明しないが海底地震の結果ではないかと言はれてゐる

内外銀行代表を招待 中銀が懇談會
二十四日中銀クラブで開催

滿洲中央銀行では一般市中銀行との連絡を圓滑にし、金融界の調整をはかるため新京、奉天、哈爾濱の内外各銀行代表者卅餘名を招待、廿四日中銀クラブで懇談會を開催することになつたが、同會合は滿洲における最初の銀行大會とも稱すべきもので、席上田中總裁は國内金融界に對する意見抱負を述べ、市民銀行と協力、積極的に中銀の機能發揮に向ふ方針を示すものとみられる、更に全滿にわたつて銀行業者を集め第二次銀行大會の開催も計畫されてゐるのでこの中銀の積極方針は各方面から頗る注目されてゐる

武道昇級試驗 申込は廿五日迄

大日本武德會本部では來月一日から左記日程により弓道、劍道、柔道、銃劍術の武道階級定期試驗を京都において實施す、受驗希望者は二十五日までに武德會滿洲支部新京支所（新京警察署内）までに申込まれたいと、なほ受驗請求書用紙は同支所にある

▲弓道 十一月一日 二日
▲劍道 十一月十八日十九日
▲柔道 十一月十八日十九日
▲銃劍術 十一月十八日

"煤煙防止"展覽會 來月十日頃開催
婦人方には煖房焚き方講習會

國都の煤煙防止運動はラヂオ放送、講演會、展覽會開催、實地指導等各擔當常任幹事に於て着々準備を進めてゐるが偶ま廿一日大連煤煙防止委員會の功勞者であり斯界の權威たる日滿商事會社調査課宣傳係主任堀亮三氏の來京を機とし常任幹事營繕需品局河瀨技佐、中銀淺井氏、滿鐵新京事務局三橋機械主任等が正午から事務局食堂に於て堀氏を中心に種々研究討議を行ひ展覽會は大體十一月十日頃に開催しポスター其他材料は堀氏が持參し應援されることに決定した、なほこの煤煙防止運動は單に防止委員のみにて行ふよりも煖房に直接關係ある各家庭の婦女子に煖房の焚き方を教授することが最も捷徑なるところより事務局社會係では堀、三橋兩氏を煩はし最近の時期に於て市内各婦人を集めて煖房焚き方講習會を開くべく計劃を進めてゐる、なほ堀氏は十一月十日頃新京本社に引移ることゝなつたが同氏の來京は新京煤煙防止運動に一大拍車をかけるもので多大の期待をかけられてゐる

一朝有事の際には 馬車も總動員
國内の馬車々体も統制さる

滿蒙車輛研究會では滿洲國内の馬車を一定の車體に統制し一朝有事の際には直ぐに總動員し得るとゝもに經濟的にも極めて合理的な標準馬車を研究中であつたが、この程その完成をみたので廿一日午前十時より國道局會議室に關東軍兵器部鎌田少佐、直木國道局長、江守計畫科長、總務廳企劃處若林事務官、民政部堀内總務科長、同警務司遠藤事務官、實業部伊藤技佐出席、標準馬車の普及方法につき協議したが近く政府内に標準馬車普及委員會を設置し、各縣に一臺づゝ配布するとゝもに今年中に標準馬車製作法令を公布し向ふ十年間に全滿馬車車體の徹底的統制をはかることになつた

なほ標準馬車は長さ四米〇二横一米四〇、車輪直徑一米一重量三百キロで從來の馬車より二〇〇キロ輕く八年以上の耐久性を持つさうである

"全員一致協力して目的を貫徹せよ"
警察隊への東條司令官訓示

【鳳凰城國通】今般關東局は關東軍の治安肅清工作に積極的協力をなすことゝなり、關東局警察官をもつて警察隊を編成し、警務部長東條少將は警察隊司令官となり、既に部隊の編成を了しそれぞれ部隊の配置を完了したが、東條司令官は部隊編成と同時に左の如き訓示をなした

さきに當局は安奉沿線地帶の匪勢の趨勢に鑑み警察隊を編成し、年初嚴寒の候において本溪湖附近の大討伐を實施し多大の成果を收め得たるもその後四圍の情勢の變化に伴ひ匪情惡化し、初夏以降再び沿線附屬地の治安と交通幹線の安全を脅威せらるゝに至り今にしてその禍根を絕つにあらざれば頗る憂慮すべきを惧る、これ今次當局が警察隊を編成し積極的に軍隊の肅清工作に協力し安奉沿線一帶の大討伐を敢行し、もつて同地方における治安の徹底的肅清確保を期せんとする所以なり、それ討伐のことたる克く匪情に通じ、地形を熟知し嚴正なる規律の下に果敢斷行してその効を收むべし、偵諜の粗漏、警戒の弛緩とより來る慘害の甚しきは諸官の熟知するところなり諸官はよく諸般の事情に鑑み且つ討伐地域の廣大にして期間また長期に亘るを思ひますます士氣の緊張を圖り、相互の連絡を密にし軍隊に對する協力の實をあげ又一面地方良民に接するや綏嚴宜しきを制し、苟も輕侮粗暴の所爲あるを許さず、晩秋の山谷吾人の至るを待つや久し各官の活躍彷彿としてうかゞはるゝも今や氣温變化ようやく激しく加ふるに山岳地帶の討匪は戰鬪に給與に凡有る困難の伴ふものあるべし、諸官宜しく自重自愛當局警察の傳統的精神に鑑みあらゆる困苦を克服し全員協力一致して所期の目的を達成しもつて滿洲國治安上劃期的成果を收めんことを待望すると終りに臨み各官の武運いよいよ長久ならんことを祈る

右訓示す

關東局警察隊司令官 關東局警務部長 東條英機

世界一の大觀音像 開眼式擧行

【高崎國通】高崎市の實業家井上保二郎氏の獨力によつて同市觀音山に建設中であつた鐵筋コンクリート造りの大觀音像は昭和九年着工以來二年餘の日時を要していよいよ完成、二十日午前僧侶二百名、君島縣知事、齋藤第廿八旅團長以下數千名參集の上に盛大な開眼式が行はれた、同觀音は高さ百卅三尺、總重量百四十九萬六千貫、眼の長さ三尺五寸、足の甲の長さ廿四尺、裾の周圍二百卅四尺、胴の周圍百五十二尺といふ世界一のものであり國際觀光局に又一つ新しいルートが與へられた

人騷がせな煙突噴火

二十一日午後四時半ごろ市内蓬萊町一丁目富士屋タクシー工場で職工連がストーブに機械洗ひ油を多量投げ込んだため煙突から黑煙濛々と吐き出し同時に焰は煙突より五尺程外に噴き出してゐるのを階上のものが發見し素破一大事と消防隊に急報、車庫の自動車は全部外へ出し消防隊からは二台のポンプを急行したが火元の工場ではこの大騷ぎも知らず手を焙つてゐる始末で消防隊刑事連は呆氣にとられて引き揚げた、場所が忽ち黑山の如く人が集り一時は大騷ぎであつた

滿洲國賽馬 愈よ終幕

全滿賽馬ファンの胸を躍らせ人氣を沸騰させた滿洲國賽馬も新京は來る二十四日、二十五日、奉天は二十三日、二十四日、二十五日で愈よ本年の幕を閉づることとなつた、之で明年四月迄は冬籠となるので大配當を夢見る各地よりのファンで當日は非常の盛況を呈することであらう、殊に全滿各都市の代賣人に於て目下發賣宣傳に大童となつてゐる第十回壽（大）搖彩票は愈奉天秋季第三次賽馬會開幕と共に賣行激增し人氣は今や最高潮に達して居るが抽籤日である十月二十五日北陵賽馬場は期待に興奮したファンの雜沓が豫想され此の雰圍氣こそ本年賽馬會掉尾を飾るに適應しい一大豪華版ではあるまいか

警務廳長會議 終る

全滿各省警務廳長會議第二日は前日に引續き廿一日午後二時より中銀クラブにおいて開催され、民政部より大津總務司長、大島警務司長および各關係者、關東軍より花谷、青野兩參謀、憲兵司令部より齋藤中佐、軍政部より加藤中佐および首都哈爾濱兩警察廳副總監、營口海邊警察隊長等卅餘名出席、大津總務司長より一般地方行政に對する指示ありたるのち質問應答が行はれ終つて午後五時兩日にわたる會議を終了した

七つもかゝる密柑が五つしか乘らぬ
依然たる不正天秤の橫行に
當局取締に乘出す

文字通り箸にも棒にもかゝらぬと言つた古くて不正な天秤と知りながら一寸矛盾のやうだが法規の手前どうにも手が出ず、くやしまぎれの大經路警察署がそんならこれでと別法を盾に今度不正天秤征伐に乘り出すことになつた、街頭の野菜ニーヤは勿論のこと堂々たる滿人店舖が使用してゐる天秤の中には舊時代から使はれて來た全くその用をなさない古ぼけた代物が多く、天秤としての機能を失つてゐるところから正しい秤なら七つもかゝる密柑が五個しか乘らないと言つた事實は至る所で同署の保安係りに發見說諭されこれが徹底取締に頭を惱まして來たところである、ところがこれに對し全く手が出せないと言ふのは財政部の昭知五年新制度量衡の實施まで古い天秤差支へなしと言ふお達の手前によるものであるが同署では殘された唯一つの取締手段として不正天秤による販賣現場發見の場合はこれを處罰し得ると言ふ規定を基に徹底取締に乘り出すことゝなつたもので使用に堪えない物はどしどし沒收される筈である

世界早廻り競爭 新記錄樹立

【ニューヨーク十九日發國通】世界早廻りの新聞人ハーバート・イーキンス君は東部標準時十九日午前十一時十四分（日本時間廿日午前一時十四分）大陸橫斷の定期空路を利用し最後のゴールニューヨークに到着した、去る九月卅日空の豪華船ヒンデンブルグ號でニューヨークを出發して以來僅か十八日十四時間五十四分で二萬五千八百四哩を征服し一九二八年六月ジョンミヤース君の樹立した廿三日十五時間の記錄を五日以上短縮した

小型映畫コンテスト

國都映畫研究會主催、新京寫眞材料商組合後援小型映畫コンテストは左記規定により行はれる

（課題）自由（尺數）制限なし（タイトル）有無を問ず（〆切）十一月二十五日（發表）同十二月十日（審査）國都映畫研究會（賞典）一等より五等まで（一人一賞）出品者には全部記念品進呈（應募注意）一、出品映畫は罐に收め題名、住所氏名を明記の事一、出品映畫は發表公開後（新京、大連、奉天）返戻す一、屆先は新京各寫眞材料店一、出品映畫にして一度受賞發表したるものは審査せず一、應募映畫は十六ミリ、九ミリ半、八ミリとす

"立派な日本語を聞き嬉しくてなりません"
公學校生徒の放送に 日本から感謝狀

去る十一日午後ラヂオの子供の時間に新京放送局の盡力を待て新京公學校生徒が友邦日本の兒童へ海山幾百里を電波で結ばうと可憐な交驩放送を行つたがこの放送で滿洲國兒童の流暢な日本語の挨拶や唱歌、滿洲語の唱歌に耳を傾けた日本兒童が未知の天地新興滿洲國に好奇な眼をひらくと共に幼心に湧き出る親みを感じてか温い握手を交したい意味と感謝の意をこめた左のやうな葉書や手紙が公學校に屆いた

おなつかしき滿洲國の皆樣僕は今年小學校を卒業して早稻田中學校に在學して居ります 皆樣の御友達の一人です、十一日の放送を聞きました、皆樣の唱歌の上手なのに感心して仕舞ました、又立派な日本語を話されたのに嬉しくて〳〵なりません、滿洲國と日本は決して離れる事の出來ない兄弟の國です、友邦の國です一生懸命勉强して共にお國の爲めにつくしませう、又放送して下さい、あんな立派な上手な歌を待つて居りますさようなら

小川義信先生、毛同仁君、福井はじめ先生外同校生の皆々樣本日は遙か滿洲より珍らしい且又力强い聲に接して嬉しく思ひました、決して自分一人ではありません、日本全國老若男女を問はず耳をかたむけた事でせう、新京も仰せの通り寒いでせう、御體を大切にして下さい、さようなら

これは又幼稚園に行く子供の幼な心に映じた其の儘をしたゝめさて同封して來たもの

コンヤラジオデ、ミナサンノオハナシト、オウタヲキヽマシタ、イツシヨニアソビタイトオモヒマシタ、サヨナラ

可愛い日滿親善の便りについて大橋校長は左の如く語つた

此度びの放送が有意義な計畫とは思つてゐましたがこれ程に日本兒童に影響するとは豫想しませんでした全く嬉しいことです、生徒に早速知せましたら大變喜こんでゐました、生徒教育の爲め非常に好結果を得ましたから今後機會を作り大いにやる積りです

待望の北角燈臺 愈よあす竣工
渤海航行の船舶に一大福音

交通部發表＝從來營口及壺蘆島港方面に出入する船舶の航行安全のため各方面より渤海沿岸の適當なる地に燈臺建設が要望されてゐたが、交通部は曩に營口航政局の調査と關係各方面の意見を參考として渤海東岸の長興島に燈臺を建設することに決定し去る六月二十日着工、來る十月廿三日竣工の運びとなつた

本燈臺は復縣長興島の北角に位し日本光機工業株式會社施工の下に總工費十萬餘圓を費して建設せられ來る十月廿三日擧行せらるゝ竣工式において孚交通部大臣により北角燈臺と命名せらるゝ筈である しかして同地には看守員を常置して擧式當日より點燈することゝなり其の光達距離は三四浬の海上に及びこれに依り營口及壺蘆島築港に出入する船舶の位置決定に重要なる據點とならう

奉天省縣長會議

【奉天國通】奉天省公署では來る十一月十六、七兩日省下各縣長を召集して省制改革後第二回の縣長會議を開催するが、同會議においては街村制度改革ならびにこれが運用問題を中心に種々討議のはず

新京署高等係の岡部警部殿〇〇方面の討匪行の隊長として二十四日勇躍征途に上つたが▲二十日の晝下り同氏の机上にははち切れそうに膨らんだリュックサックといかめしい鐵兜▲その側に一冊の本が置かれてゐる何の氣なしにふと取りあげて見ると〃武經七書〃といふ兵書だ、頁を繰ると孫子の作戰第二の條〃故に兵は勝つことを貴んで久しきを貴ばず故に兵を知るの將は民の使命國家安危の主なり〃に朱線を入れてある▲隊長としての同氏の心がけを推して獨り頰笑ましくなつた

妖魔往來

(上映上演) 桃川燕二演 内山鉦太郎畫

七九

佃は、熟々とお志津の顏を見入つて居たが更に變つたことはない、正しく人間、姉妹同樣にして居たお志津に相違ない、又一ツ二ツ話して居る内に佃の疑念は忽ち解けた、イヤ是は何うしてもお志津さんだ、決して魔性のものなぞではない……

佃も却々氣丈な女でございました、此晩佃とお志津との話は稍一刻ばかりであつた、お志津の歸るのを送つて裏木戸を締め佃は其儘夜具の中へ潜り込んだが容易に寢着かれませぬ、何時となく眼が冴えて數馬に言はれた何か魔性のものに化されて居るのではないかとの一言が氣になる、さうかと云つてお志津の樣子は一向變つたこともなく、更に疑ひを挾むべき餘地がございませぬそれ是を若くは確めなかつたか」

「それ迄はお志津さんも申しません、又聞く譯にもなりません、何しろ人樣のお家の事何處に隱れて居るかと聞くのも何とやら、誠に無躾でございました」

「イヤ詫ることはない誠に御苦勞であつた今日は一日緩々休むが好い、拙者が當家の主人には話して置くから」

「有難うございます、それでは御免遊ばせ」

飛んだことを引受けたのが漸く年明けとなつた氣で佃は退る、數馬は早々支度をして又々傳馬町の佐平の所へ參りました

「さて佐平、お前はお志津が強盜に凌はれたと云つたが、拙者が手を廻して尋ねて見ると是は屋敷に居るに違ひない」

「ヘエ何でございますつて」

佐平は呆れて居る

「呆れることはない、志津は家に居ると申すのだ」

「ヘエそれは旦那樣御冗談でございませう、お志津は家に居る譯はございません」

「それは表向だ、表向は家に居ない、イヤ表向ばかりではない、家内の者も家に居ないと思つて居るが、現在家に居る家の中で何處かに隱れて居る」

「そんな譯はありません、賊が這入つた時は秀助と云ふ修驗者が殺され、御兩親までも受けました其節居合せたのが番頭の德藏にお餞さんの婢のお銀、お志津は皆が縛び去つたと申して居ります」

「併し現に逢つた者がある、お前が是から出原樣へ往つて聽と調べて來て呉れぬか」

「盜まれたと思つて居るお志津が屋敷に居るとすれば此上もない幸びでございますが、併し誰ぼうけた五左衞門が觸言の樣に云つたのを、誰か聞いて貴下に告げたのではございませぬか」

ウッラ〳〵として居る内に東が白む、早朝に起出でた佃

「阿母さん、是から私はお屋敷へ歸ります」

「オヤお前まだ宿下りの日が切れたのぢやアない譯だ、二荒樣へ御參詣にも往かず、樂々一日休みもしない、只奧で琴のお浚ひをして居たばかりぢやないか」

「少し氣になることがあるのです、何れ御用が濟てますれば今度は眞實の宿下りを願ひます、今日は最う歸ります」

「オヤ〳〵」

呆氣に取られて居る母親には頓着せず、佃は其朝御城中平野主計殿お屋敷へ戻つた、待ちに待つて居た安井數馬、早速奧へ呼んで委細を聞くと前に申上げた通りのことを述べる、是を承はつた數馬は却つて疑念が増ばかり

「宿下りとは名のみ、定めし心配もし苦勞もしたらう誠に大儀千萬であつた、併し分らぬ事は皆目分らぬなア、家内の者の眼を忍んで家に如何して居るのだか、其處